

別記様式第1号 (第2条関係)

政務活動費交付申請書

令和2年3月31日

栃木市長 大川秀子 様  
(栃木市議会議長経由)

会派の名称 栃木政策研究会  
会派代表者氏名 森戸 雅孝  
(所属議員 3人)

政務活動費の交付を受けたいので、栃木市議会政務活動費の交付に関する  
条例第4条の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 910,558 円

(平成31年4月～令和2年3月)

<内 訳>

項 目	金 額	備 考
研究研修費	65,692 円	市町村議会議員研修 他
調査旅費	687,528 円	行政視察
資料作成費	円	
資料購入費	125,980 円	日本経済新聞購読料 他
会議費	0 円	
人件費	0 円	
その他の経費	31,358 円	タブレット端末通信料 他
支出合計	910,558 円	



政務活動費実績報告書

金額 43,802 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 栃木政策研究会  
森戸 雅孝

支出項目	研究研修費
内 訳	市長村議会議員研修 「防災と議員の役割」（1月9日～10日） ・交通費（クレジット） 35,472円 ・交通費（現金） 920円 ・研修参加費（宿泊費込み） 7,300円 ・振込手数料 110円
事 由	市長村議会議員研修「防災と議員の役割」に参加するため 参加者1名（森戸）
債権者 住所・氏名	・東日本旅客鉄道㈱ 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 ・西日本旅客鉄道㈱ 大阪市北区芝田二丁目4番24号 ・公益財団法人全国市町村研修財団 千葉県千葉市美浜区浜田1-1 ・㈱みずほ銀行 東京都千代田区大手町一丁目5番5号

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木政策研究会	科目	研究研修費		
視察研修月日	令和2年1月9日 ~令和2年1月10日				
参 加 者	森戸雅孝				
視 察 研 修 名	全国市町村議会議員研修				
場 所	全国市町村国際文化研究所				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
1月9日(木)					
栃木駅…小山駅…東京駅…京都駅…唐崎駅… <span style="border: 1px solid black;">研修所</span>					
1月10日(金)					
<span style="border: 1px solid black;">研修所</span> …唐沢駅…京都市内…東京駅…小山駅…駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	栃木駅～小山駅	480	1	480	往復乗車券
運賃	小山駅～京都駅	17,550	1	17,550	乗車券(9460) 特急券(2080) 特急券(6010)
運賃	京都駅～唐崎駅	240	1	240	乗車券
研修参加費	全国市町村国際文化研修所	7,300	1	7,300	宿泊費含む
運賃	唐崎駅～京都市内	200	1	200	
運賃	京都市内～小山駅	18,280	1	18,280	乗車券(9460) 特急券(6010) 特急券(2810)
振込手数料	みずほ銀行	110	1	110	
クレジットカードポイント分		-358	1	-358	
会派合計				43,802	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和2年3月30日

会派名 栃木政策研究会

代表者名 森戸 雅孝

(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	研究研修費
1月9日～10日 (森戸 1名)			
研修先：全国市長村国際文化研究所 (滋賀県大津市唐崎 2-13-1)			

## 領 収 証

2020年 1月 4日

森戸雅孝 様

# 金36,880円

ただし、乗車券類代  
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渡 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
浦和802 No.000007



自費 36,880円  
 送料 4,100円  
 合計 40,980円  
 35,972円

**MIZUHO** みずほATMコーナー | ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。 **みずほ銀行**

お取引日 振込・振替先の口座番号  
 2019-12-26 [REDACTED]

店番号 お取引口座番号  
 [REDACTED] [REDACTED]

振込手数料	お取引残高	お取引金額
**110****	*****	*****7,300

お取引内容 電信振込 \*\*\*\*\*

時刻	利用手数料	お取扱店番号
1425	***0	-070600-10645727

栃木  
現金感覚で使える、みずほJCBデビット取扱中! くわしくは窓口まで

[REDACTED] 様  
トチギシギカイ モリトマサカ 様

0282-23-8540  
発信番号81026070600002E

6982 0015506249

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

**C制** 新幹線特急券

東京 → 京都

1月9日 (8:10発) (10:22着) C26  
 のぞみ15号 全席禁煙 4号車14番E席

¥6,010

N05690

R001  
 2020-1-4浦和駅F2 (2-夕) 00350-02

**C制** 新幹線特急券

東京 → 小山

1月10日 (18:36発) (19:18着) C30  
 やまびこ217号 8号車17番A席

¥2,810

R001  
 2020-1-4浦和駅F2 (2-夕) 00350-05

**C制** 乗車券 (幹)

小山 → 京都市内

經由: 小山・新幹線・東京・新幹線・京都  
 1月9日から1月12日まで有効 ¥9,460  
 券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2020-1-4 浦和駅F2発行  
 00350-03 (2-夕)R001C23

**C制** 新幹線特急券

京都 → 東京

1月10日 (16:02発) (18:20着) C66  
 のぞみ382号 全席禁煙 13号車8番E席

¥6,010

N05690

R001  
 2020-1-4浦和駅F2 (2-夕) 00350-04

**C制** 新幹線特急券・グリーン券

小山 → 東京

1月9日 (7:13発) (7:56着) C24  
 なすの260号 9号車7番D席

¥3,130 内訳: 特2,080・グ1,050

R001  
 2020-1-4浦和駅F2 (2-夕) 00350-01

**C制** 乗車券 (幹)

京都市内 → 小山

經由: 京都・新幹線・東京・新幹線・小山  
 1月10日から1月13日まで有効 ¥9,460  
 券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2020-1-4 浦和駅F2発行  
 00350-06 (2-夕)R001C23

94-2分は自費

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	研究研修費
-------	---------	-----	-------

¥920-

領 収 書 森戸雅彦 様

Receipt  
領収年月日 2020.-1.-9  
金額 ¥240 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

( 枚)

西日本旅客鉄道株式会社

唐崎駅

唐崎駅F1発行

30031-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

唐崎駅 → 京浜駅

領 収 書 森戸雅彦 様

Receipt  
領収年月日 2020.-1.-9  
金額 ¥480

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(10113 2枚)

東日本旅客鉄道株式会社

栃木駅

栃木駅VF1発行

20114-01

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

栃木駅 ↔ 小山駅  
<往復>

領 収 書 森戸雅彦 様

Receipt  
領収年月日 2020.-1.-9  
金額 ¥200 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

( 枚)

西日本旅客鉄道株式会社

唐崎駅

唐崎駅F1発行

20030-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

京浜 → 唐崎駅  
市内

全国研第 544号  
令和元年11月25日

栃木県 栃木市議会議長様

公益財団法人全国市町村  
全国市町村国際文化研  
学長 藤原通  
滋賀県大津市唐崎二丁

### 研修受講の決定について

先にお申し込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。  
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続き等についてよろしくお願いたします。

氏名	森戸 雅孝
コース名	令和元年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「防災と議員の役割」
研修期間	令和2年1月9日 (木) ~ 1月10日 (金)

#### 1. 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。  
なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただきます、別途請求書は発行しません。

(1) 納入金額：7,300円 <内訳> 研修費(@1,200) 2,400円  
食費 2,650円  
研修生活動費 2,250円

(2) 指定期間：令和元年12月24日 (火) ~ 1月6日 (月)

(3) 指定口座：[Redacted Bank Information]

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。  
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

# 受講証明書

団体名：栃木県 栃木市

所属・氏名：栃木市議会 議員 森戸 雅孝

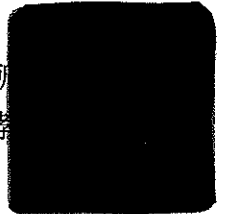
研修名：令和元年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「防災と議員の役割」

期間：令和2年1月9日（木）～ 1月10日（金）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和2年1月10日

全国市町村国際文化研修所  
学長 藤原 通孝





## 市町村議員会議員研修《防災と議員の役割》の研修参加報告

栃木政策研究会 森戸雅孝

台風19号により本市に於いて甚大な被害をもたらし、議会として議員として取った対応は適切であったのかの検証を目的に参加しました。1/9日～10日の2日間に亘って大津市の国際文化アカデミーに於いての研修で2名の教授から自然災害に対する多様な角度からの講演を聞き非常に気付きの多い研修でありました。

始めに「地域防災力を向上させるために」のテーマでは、特徴的な今時代背景を示しながら“災害の激化と地域防災力の課題”の副題で過去25年間の大規模な自然災害の被害状況とそれに対する捉え方や課題点などが示された。その中で特異な気象の現状と超高齢社会で災害による被害者の8割以上が高齢者の犠牲者であり、同時に希薄化するコミュニティーや外国人が激増する国際社会化で災害に対するマナーの欠如にも言及していました。次に危機管理に対する捉え方としては、リスク管理とクライシス管理の2点についての提言もあり、リスク管理とは発生する可能性があるリスク（潜在している危機）に対して事前にリスク軽減及びリスク対応への準備（計画、訓練、備蓄）の重要性を、そしてクライシス管理は発生したクライシス（顕在化した危機）事態に対応しその拡大を防ぎ迅速に収束させる危機管理であるとの事であった。又、災害に強い地域、町、市民、企業の「防災」との項目では（1）危機を引き起こさない（2）危機を拡大させない（3）素早く復興できること等の点を指摘されていました。災害対応では特に事前情報のある風水害では、〈空振り〉は命を救うが〈見逃し〉は死を招くことになり早目の情報発信：早目の避難は喫緊の課題であると感じた。

災害時の議会と議員活動については、東日本大震災で甚大な被害（主に津波）を被った岩手県大槌町の幹部職員（現町長）とのインタビューと、宮城県東松島市の元市議会議長と議員との対談を基調としてのワークショップを行った。その中で行政が効果的な対応をするために平時にすべきこととして、大槌町では震災前の防災に対する考え方：住民自治の考え方とそのコンセンサスを取ることができていなかったし、防災訓練の具体性もなかった等や避難所でのまとめ役がいなかった等、さらに多くの職員を亡くしたことで防災体制の不備を嘆いてました。一方東松島市では、議長が腕章をつけて災害対策本部へ押しかけで入ったが、何をすべきかと、悩んだが最初に議員の安否確認を行ったものの、震災時の議長の仕事のマニュアルがない、議会の責任者として何をやるか考えてもなかったようでした。災害本部の中に正：副議長や常任委員長の範囲で議会部として参画する方が良いとの判断であるが参画の義務化や身分補償の課題等、反面オブザーバー的では、やる気あるのかどうか分からない等の問題もある様でした。災害本部の中に議会を位置づけるのは、二元代表制として弊害もある。議員として、やってはいけないというのは、（1）スタンドプレー（2）避難所のまとめ役を超えてはダメ（3）分をわきまえることである。各々の議会によってはさまざまであったが唯一言えることは、平時に於けるマニュアル作りであると思った。以上非常に意義の深い研修でした。最後に一人の講師が、かつて勤務した板橋区役所の災害発生時の対応フローを添付して報告とします。

### 大規模災害発生

議員は、まず自身及び家族等の安全確保に努める。  
その後、①地域の救援活動に参加、②情報の収集、③連絡態勢の確保に努める。

#### 板橋区災害対策本部

※災害の規模等に応じて設置

##### ◆区本部の役割

- ・職員の動員
- ・関係機関との連携、調整
- ・対処方針の決定及び実施
- ・部内各課の役割分担の確認
- ・被害状況の把握
- ・広報活動
- ・関係部局及び危機管理室との連携等



相互連携・協力



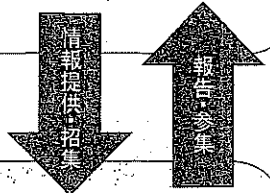
#### 板橋区議会災害対策会議

※区本部が設置された場合に設置

##### ◆構成員＝全議員

##### ◆議会の役割

- ・議員の安否確認
- ・議員及び区本部からの情報収集
- ・議員及び区本部への情報提供
- ・必要に応じて議員の招集
- ・区本部に優先順位を付しての要望、提言等

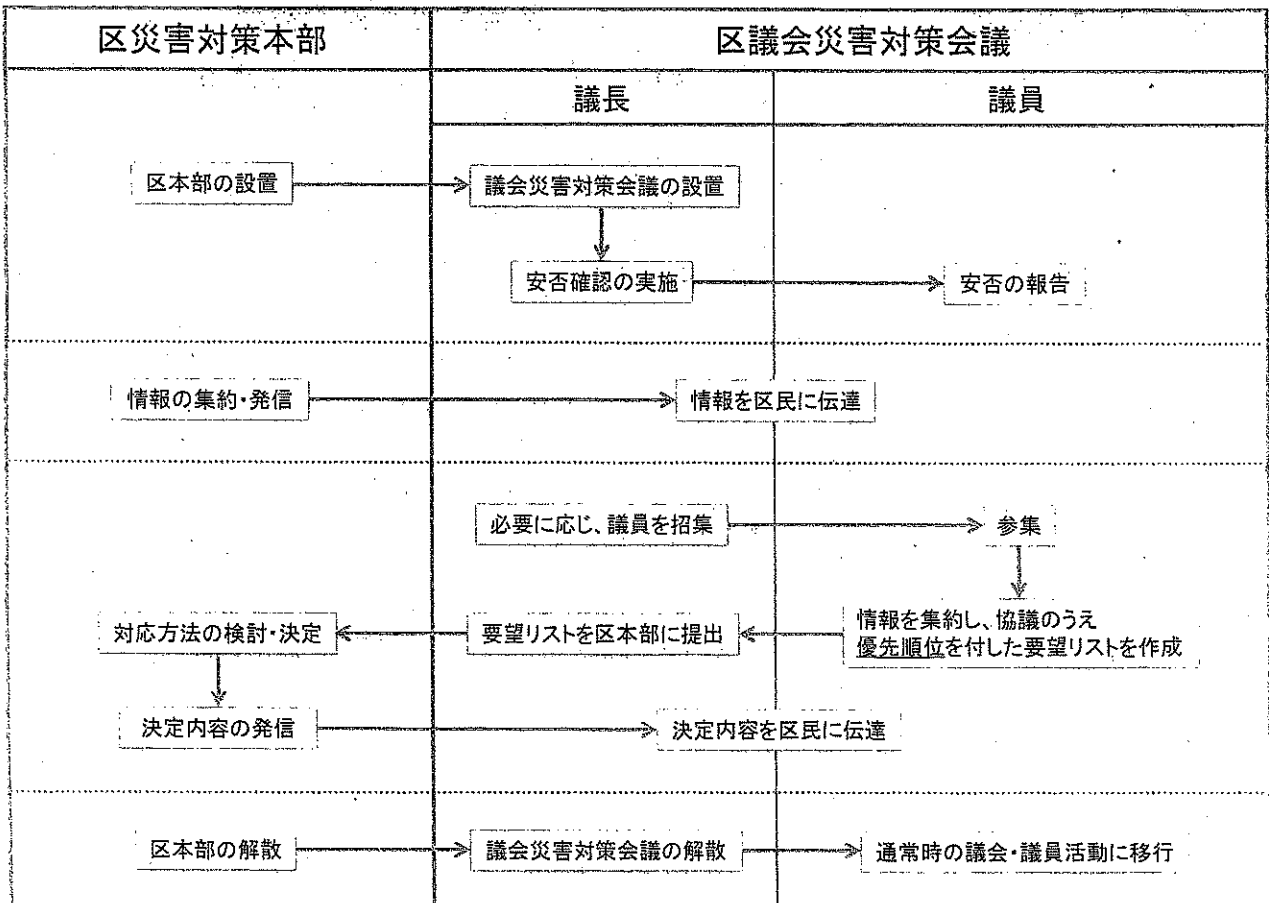


#### 各議員の役割

- ・自らの安否、所在地等の報告
  - ・参集指示あるまで、地域の救援活動に従事
  - ・地域の災害情報等の収集及び報告
  - ・議会災害対策会議から得た情報を区民に伝達
  - ・連絡態勢の確保
- ※その他、日頃から災害対応に関する知識の習得、災害に備えた準備及び訓練に努める。

※緊急の場合を除き、  
会派及び議員からの区本部への要望や提言は、  
議会災害対策会議を窓口として行う。

### 区議会災害対策会議 行動フロー



タカシマヤカード《ゴールド》

## ご利用ガイド



■高島屋以外でのご利用

ご利用金額100円(税込)ごとに1%のポイントをプレゼント。

・高島屋以外(専門店・レストラン)、タカシマヤ ゲートタワーモールなどは1伝票(レシート)単位のご利用金額100円(税込)ごとの計算となります。100円(税込)未満はポイントの対象外となります。

■ポイントの対象とならないもの

高島屋商品券、全国百貨店共通商品券、タカシマヤギフトカード、百貨店ギフトカード、各種ギフト券(お仕立て券・グルメギフト券・ビール券・図書カードなど)、書籍、たばこ、荷具・送料、一部ブランド品、年会費、キャッシングサービスなど、ポイントの対象とならないものがございます。

■ポイントのご確認

高島屋でのご利用は、レシート(領収証)にお支払いごとのご利用ポイントが表示されます。

※いよつ高島屋では、レシートのポイント表示はございません。

また、ポイント残高は下記でもご確認いただけます。

●メンバーズサロン ●タカシマヤ カードカウンター

●各店ポイント交換・残高照会機 ●ご利用明細書

●(WEB)タカシマヤカードNetアンサー

・(WEB)タカシマヤカードNetアンサー・タカシマヤカードアプリに表示されているポイントは、前日までに獲得されたものを、翌日6:00~8:00の間に画面に反映します。

・一般加盟店ご利用分のポイントは、加盟店のご利用データが弊社に到着後付与いたします。そのため、一般加盟店でのカードご利用日とポイント付与日は異なります。

ポイントには積立・交換期間がございます

ポイントの積立期間はご入会月の翌月より1年間\*となります。ポイントの交換期間は、積立期間1年間プラス積立期間終了後4カ月です。積立期間終了後の2,000ポイント未満、および交換期間終了後のポイントは無効となり、繰り越しはできません。

※入会初年度のみカード入会月を含みます。

《3月ご入会の例》

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
ポイント積立期間 (ご入会月の翌月より1年間)																	
※毎年、同月期間で更新されます。																	
ポイント交換期間(ポイント積立期間プラス4カ月)																	
※獲得ポイントは2,000ポイントたまったその日からお買物券に交換いただけます。																	

政務活動費実績報告書

金額 21,890 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 栃木政策研究会  
森戸 雅孝

支出項目	研究研修費
内 訳	第3回地方創生 EXPO（2月6日～7日） ・交通費 17,560円 （往復8,780円×2名：大浦・小平） ・研修参加費 4,000円 ・振込手数料 330円
事 由	第3回地方創生 EXPO（千葉県千葉市美浜区）に参加するため 参加者2名（大浦・小平）
債 権 者 住所・氏名	・東日本旅客鉄道㈱ 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 ・リードエグジビション ジャパン㈱ 東京都渋谷区西新宿1-26-2新宿野村ビル18F ・栃木信用金庫 栃木市万町9-28

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木政策研究会	科目	研究研修費		
視察研修月日	令和2年2月6日 ~ 令和2年2月7日				
参 加 者	大浦兼政・小平啓佑				
視 察 研 修 名	第3回地方創生 EXPO				
場 所	幕張メッセ				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
1月6日(木) 栃木駅…小山駅…東京駅…海浜幕張駅… <span style="border: 1px solid black;">幕張メッセ</span> …ホテル					
1月7日(金) ホテル… <span style="border: 1px solid black;">幕張メッセ</span> …海浜幕張駅…東京駅…小山駅…栃木駅					
※宿泊代は千葉県のため自費。					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	栃木駅～海浜幕張駅	4,390	2	8,780	乗車券(2310) 新幹線(2080)
運賃	海浜幕張駅～栃木駅	4,390	2	8,780	乗車券(2310) 新幹線(2080)
研修参加費	専門セミナー	4,000	1	4,000	
振込手数料		330	1	330	
会派合計				21,890	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。  
※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。	令和2年3月30日
会派名 栃木政策研究会	代表者名 森戸 雅彦

(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	研究研修費
2月6日~7日 (大浦・小平 2名)			
研修先: 幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区)			
合計 21,890 円 (交通費 17,560 円、研修参加費 4,000 円、振込手数料 330 円)			

**領 収 書**

Receipt 栃木政策研究会 様

領収年月日 2020.-2.-6

領収金額 ¥8,780

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(60139 4枚)

東日本旅客鉄道株式会社

栃木駅  
栃木駅 VF1 発行 00140-01

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

### 領 収 証

2020年 2月 6日

栃木政策研究会 様

## 金8,780円

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋 谷
税 務 署 承 認 済

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
海浜幕張802 No.000017

**しんきんキャッシュサービス**  
お取扱い明細票

ご利用年月日		02-03-11	
カード番号		1222-0010-*****000	
万 券	千 券	お取引金額	¥4,000*
000,000	000,000		
お取引内容		お取引後残高	
支払	¥3,300	*****	
手続料	11:42	*****	

ご利用ありがとうございます  
ございました。

TEL028224-7736

栃木信用金庫

2020年1月19日

〒3280123  
栃木県栃木市川原田町 1313-1

栃木市議会  
小平 啓佑 様

WEB 番号:57937

請求番号 LE57937

〒163-0570

東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル10F  
リード エグジビション ジャパン株式会社

## 請 求 書

栃木市議会 御中

下記の通りご請求申し上げます。

**ご請求金額 ￥ 4,000— (税込)**

但し、セミナー受講料として

内容をご確認の上、**2020年2月20日までに** 下記振込口座にお振込み下さい。

### 《振込先》

- お振込み口座は各展示会によって異なります。本展示会のお振込みは上記の口座をご使用下さい。他の弊社口座にお振込みをされても入金の確認が出来ませんのでご注意下さい。
- お振込の際は、振込人名義に貴社名又は申込者名と請求番号をご入力下さい。  
※ 請求番号が入力できない場合は不要でございます。またその際のご連絡も不要です。  
※ 振込人名義はセミナーお申込の際の貴社名又は申込者名のいずれかが一致する様にお願いいたします。
- 振込手数料は各自ご負担ください。
- 振込控書をもって領収書と代えさせていただきます。
- お申込み後のキャンセル・変更・返金は一切お受けできませんので、あらかじめご了承ください。ご本人が受講できない場合は代理の方の出席をお願いいたします。
- セッションの録音、写真・動画撮影などは一切禁止させていただきます。都合により講師、プログラムの内容が変更になる場合、およびテキスト配付の無い場合もございます。あらかじめご了承ください。

### お申込内容

展示会	セッション・枚数
地方創生 EXPO 専門セミナー	J-3: 1 枚
合計枚数	1 枚
請求金額	￥ 4,000— (税込)

### 【連絡先】

主催者:リード エグジビション ジャパン (株)  
地方創生 EXPO セミナー事務局  
TEL: 03-5259-9056 ※対応可能時間 10:00~18:00  
FAX: 03-3295-7007  
E-mail: live-con@reedexpo.co.jp

地方



### 第3回 地方創生 EXPO

令和2年2月6日木曜日

栃木政策研究会 大浦兼政

第3回 地方創生 EXPO に行ってきました。会場は幕張メッセであり、観光振興、インバウンド促進、移住・定住促進、自治体のICT利活用促進、地域経済活性化、人手不足解消ソリューション、地域の健康促進など、地方創生の推進を支えるあらゆるサービスが出展されていました。セミナーや各種プログラムが充実し、様々な観点角度から、新しい取り組みが見えてきました。冒険や宝探しをしながら町を散策する観光用の体験コーナーや、eスポーツといわれる、仮想空間でのゲームスポーツでのまちおこし、インフラ整備や花火大会などのイベントでのまちおこしやその経済効果などなど、たくさんのシミュレーションからまちの活性化が見えてきました。どの分野においても、最新技術の導入を考えて、まちを活性化していく事に取り残されてはならないと、改めて痛感いたしました。他の市町に行き研修するのは違い、近未来的な技術の体験や想像から栃木市を見つめなおし、今までとは少し違う角度から、市政運営に対し提言していかななくてはならないと実感する経験でした。政治家を目指す若手が少ない現状は、未来の栃木市においてマイナス要因であります。柔軟な発想と新しい事に挑戦する勇気をもって、今後各種提言に努めていきたいと感じました。来年もこの地方創生 EXPO が開催されるようなので、他の議員にも声をかけ、また参加しようと考えています。

## 視察研修報告書

報告者：栃木政策研究会 小平啓佑

1. 日時 2020年2月6日(木)～2月7日(金)

2. 調査地

第3回地方創生 EXPO

会場：幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)

3. 調査目的

地方自治体の取り組む地方創生を支援する民間事業者の先端的な取り組みを調査し、政策立案につなげること。

4. 報告事項

(1) 参加セミナーについて

- ① 地方活性化事業紹介 2/6(木)10:00～11:00  
講演者：(同) DMM. com 最高執行責任者 村中悠介  
テーマ：地方の新しい未来を DMM と共に  
講演者：Peach Aviation(株) 執行役員 轟木 一博  
テーマ：空の変革で加速する地方創生  
～国内最王手 LCC が考える地方創生への貢献と可能性
- ② インフルエンサーマーケティング 2/6(木)12:00～12:45  
講演者：Bytedance(株)ブランドソリューション事業部 田村 千秋  
テーマ：エンゲージメントを高める TikTok 活用例と  
インフルエンサーマーケティング
- ③ 地方創生ファンド(有料) 2/6(木)16:00～17:00  
講演者：フューチャーベンチャーキャピタル(株)  
代表取締役 松本 直人  
テーマ：地方創生ファンドによる成功事例紹介  
～共感・感動の Small Business を育て、日本を活性化する～
- ④ 日本の「誇れる製品」を世界へ！ 2/7(金)10:45～11:45  
講演者：日本通運(株) 事業開発部 由井 瑞穂  
テーマ：海外販路開拓をお考えの皆様に簡単明瞭で低コストな  
海外販売パッケージサービスを紹介します

- ⑤ デジタルマーケティング 2/7(金)12:00~12:45  
講演者：内閣府クールジャパン地域プロデューサー 陳内 裕樹  
テーマ：地方創生デジタルファースト宣言のすすめ
- ⑥ パーソナルデータに基づく政策立案 2/7(金)13:15~14:15  
講演者：Gcom ホールディングス 執行役員 小出 篤  
テーマ：EBPM を実践すべく、住民情報のデータを見える化し  
自治体経営をご支援します
- ⑦ 2025 年の先へ 2/7(金)14:30~15:30  
講演者：(株)山下 PMC 代表取締役 川原 秀仁  
テーマ：小売りだけではない！オムニ・チャンネルで拡げる地方創生

## (2) その他

参加企業 100 社以上の出店ブースを 10 先程度見学した

## 6.所感

この地方創生 EXPO を通して、経済からみる地方創生のミッションを改めて確認した。それは、人口の対流を促しどのように消費に結びつけるかである。このミッションを支えるビジョンは「デジタル化」、「民間企業との提携」である。

「デジタル化」については、第 4 次産業革命の中で AI・ICT の活用を地方創生の起爆剤にすることが求められる。つまり、政策立案についてはデジタルデータを活用し、証拠に基づく政策立案 (EBPM) を行い、目的に対して的確かつ住民への説明責任を果たせる事業展開をしていくこと、そして人口の対流を促すために、BtoC から CtoC へとマーケティング手法が変化していく中で個人発信の SNS を活用していくこと、さらに、消費につなげるために自治体の商圈の中で様々な企業と多角的かつ同時的につながる仕組みを構築していくことが求められる。

「民間企業との提携」については、自治体経営の手法として長く議論されていることであるが、私は民間企業との提携を自治体事業の事業目標達成にかかる「時間軸」を見た場合、必ず必要となることであると考えている。目的達成までどのくらいの期間を要するのかについて、民間企業主体の事業展開を取り入れないと具体的かつ合理的な説明責任を果たせない。

従って結論は、事業戦略の企画から施行、進捗管理までを包括的に支援してくれる民間企業との業務提携を行い、民間企業のノウハウ、コスト管理、計画達成までのスピードを活用して地方創生を実現し持続可能な自治体経営を目指すことが必要である。

政務活動費実績報告書

金額 345,461 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 栃木政策研究会  
森戸 雅孝

支出項目	調査旅費
内 訳	・令和元年7月25日～27日 行政視察(北海道) 交通費 282,900円(3名分) 宿泊費 60,000円(3名分) 手土産代 2,561円(3名分) 参加者：森戸・大浦・小平
事 由	北海道行政視察のため 滝川市：そらぷちキッズキャンプ 美唄市：サテライト・キャンパス 砂川市：まちなか集客施設 SuBaCo 三笠市：三笠高校レストラン
債 権 者 住所・氏名	・京王観光(株)さいたま支店 さいたま市大宮区宮町2-55-2 ・東武宇都宮百貨店 栃木市役所店 栃木市万町9-2-5

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木政策研究会	科目	調査旅費		
視察研修月日	令和元年7月25日～令和元年7月27日				
参 加 者	栃木未来(小堀良江・氏家晃・関口孫一郎・松本喜一) 栃木政策研究会(森戸雅孝・大浦兼政・小平啓佑) 明政(福富善明・青木一男・大阿久岩人) 無会派(梅澤米満)				
視 察 研 修 名	① そらぶちキッズキャンプ ② サテライト・キャンパス ③ まちなか集客施設 SuBaCo ④ 三笠高校レストラン				
場 所	北海道①滝川市②美唄市③砂川市④三笠市				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
7月25日(木) 栃木駅…小山駅…東京駅…浜松町駅…羽田空港…新千歳空港…札幌駅… 滝川駅…視察(そらぶちキッズキャンプ)…ホテル					
7月26日(金) ホテル…美唄駅…視察(美唄市役所)…美唄駅…砂川駅… 視察(まちなか集客施設 SuBaCo)…砂川駅…岩見沢駅…ホテル					
7月27日(土) ホテル…岩見沢駅…三笠高校前…視察(三笠高校レストラン)…三笠高校前… 岩見沢駅…札幌駅…新千歳空港…羽田空港…浅草駅…栃木駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	詳細は別紙「ご利用明細書」を参照ください	94,300	3	282,900	
宿泊費	滝川市内ホテル	10,000	3	30,000	上限1万円
宿泊費	岩見沢市内ホテル	10,000	3	30,000	上限1万円
手土産代		853	3	2,561	
会派合計				345,461	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。

※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和2年3月30日

会派名 栃木政策研究会

代表者名 森戸 雅孝

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	調査旅費
-------	---------	-----	------

7月25日～27日 (森戸・大浦・小平 3名)

視察先：北海道滝川市・美唄市・三笠市

合計 342,900 円 (交通費 282,900 円、宿泊費 60,000 円)

領 収 証 Receipt

No. 09C-020461  
G000246518

栃木市議会 栃木政策研究会 様

¥342,900-

印紙税申告納  
付につき四谷  
税務署承認済



但し、北海道行政視察分

領収内訳 2019年09月03日 上記正に領収いたしました。

銀行振込 342,900円 京王観光株式会社  
取扱窓口：さいたま支店  
TEL. : 048-647-0025

**旅 京王観光**

振込内容の変更・取消でご返金が必要な場合は、本領収証を必ずご持参ください

部署印	扱印
	

部署印のないものは無効です



# ご利用明細書

No1

2019年9月2日

栃木市議会 栃木政策研究会 様

京王観光株式会社 さいご店  
〒330-0802

埼玉県さいたま市大宮区宮町2-55-2 第一大宮ビル8階

件名 北海道行政視察分  
 旅行期間 自2019年7月25日(木)  
 至2019年7月27日(土)  
 積算人数 3名様

TEL: 048-647-0025  
 FAX: 048-647-0018  
 担当: XXXXXXXXXX

**合計金額 ￥342,900**

お一人様 ￥114,300

日付	内 訳	数 量	単 価	金 額
7月25日	航空運賃(羽田空港→新千歳空港)	3	39,330	117,990
7月27日	航空運賃(新千歳空港→羽田空港)	3	39,330	117,990
7月25日	宿泊代(滝川ホテル三浦華園)	3	10,000	30,000
7月26日	宿泊代(北海道グリーンランドホテルサンプラザ)	3	10,000	30,000
7月25日	移動費(栃木～浜松町) * 乗車券	3	1,660	4,980
7月25日	移動費(小山～東京) * 新幹線(自由席券)	3	2,050	6,150
7月25日	移動費(浜松町～羽田空港) * モノレール	3	490	1,470
7月25日	移動費(新千歳空港～札幌) * 特急券	3	520	1,560
7月25日	移動費(札幌～滝川) * 自由席特急券	3	1,130	3,390
7月25日	移動費(新千歳空港～滝川) * 乗車券	3	2,300	6,900
7月26日	移動費(美唄～砂川) * 乗車券	3	360	1,080
7月26日	移動費(砂川～岩見沢) * 特急券	3	1,140	3,420
7月26日	移動費(砂川～岩見沢) * 乗車券	3	740	2,220
7月27日	移動費(岩見沢～三笠高校前) * 路線バス	3	470	1,410
7月27日	移動費(三笠高校前～岩見沢) * 路線バス	3	470	1,410
7月27日	移動費(札幌～新千歳空港) * 特急券	3	520	1,560
7月27日	移動費(岩見沢～新千歳空港)	3	1,590	4,770
7月27日	移動費(浅草～栃木) * 特急券	3	1,230	3,690
7月27日	移動費(浅草～栃木) * 乗車券	3	970	2,910
			合計	¥ 342,900

備考

1. 上記金額には税金・サービス料が含まれております。



(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	科目
栃木政策研究会	調査旅費
7月25日～27日 (栃木政策研究会・栃木未来・明政・梅沢議員)	
視察先：北海道滝川市・美唄市・三笠市 手土産代 9,390円	
<b>領 収 書</b>	
2019年07月23日(火)	
栃木政策研究会・栃木未来・明政 梅沢議員 様	
¥9,390—	
消費税	¥695
ただし、菓子代として、上記金額正に領収しました。	
東武宇都宮百貨店 栃本市役所店 TEL. 代表 0282(24)2211	
売場：金沢店	係員：●
担当者 ● 6514-0713-4229-4228	
栃木政策研究会	3名 @853×3名≒2,561円
栃木未来	4名 @853×4名≒3,415円
明政	3名 @853×3名≒2,561円
梅沢議員	1名 @853×1名= 853円
計11名	手土産代 @9,390÷11名≒853.6円

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	調査旅費
7月25日～27日 (栃木政策研究会・栃木未来・明政・梅沢議員)			

**A 投函懸切**

単価	金額
20.50	20.50
<del>20.50</del>	<del>20.50</del>
送料	1.00
小計	21.50
合計	21.50

丸判引合

お問い合わせ番号 **5603-0407-0955**

2017年 7月 23日

商品コード	品名	数量
	御礼	1
品名	品名	数量
金柳屋	御礼	1
内線	0282	
金柳屋	25-6287	

中元・歳暮	寿	御祝	御見舞	内祝	笑
年賀・暑中	快気祝	粗品	御礼	無地	無

贈 送先

〒 073-2886 北海 滝川市大町 1-2-15

電話 0125-28-8018

宛先 滝川市議会 議長 関藤龍也様

〒 073-2886 北海 滝川市大町 1-2-15

電話 0282-21-2503

宛先 栃木市議会

配達希望日 / 月 / 日 ( ) 時 / 分

60 / / / / /

運送料一万円未満(印紙税は非課税)

**お届け伝票**

郵便番号 073-2886

〒 073-2886 北海 滝川市大町 1-2-15

電話 0125-28-8018

宛先 滝川市議会 議長 関藤龍也様

〒 073-2886 北海 滝川市大町 1-2-15

電話 0282-21-2503

宛先 栃木市議会

**TOBSU**

東武宇都宮百貨店  
宇都宮市宮園町5-4 〒320-8560  
TEL.代表/028-636-2211

配送お問い合わせセンター TEL.028(635)8850

**たくさぽん**

強く、はりたりの書下ろし。

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	調査旅費
7月25日~27日 (栃木政策研究会・栃木未来・明政・梅沢議員)			

**お問い合わせ番号** 5603-0407-0966

2019年 7月 27日

商品コード	記号	品名	数量
		割合	1
内線	0282	扱着	
金冊屋	25-6287		

単価	2050	金額	2050
送料		送料	1080
小計		合計	3130

中元・歳暮	御祝	御祝	御祝	御祝
年賀・暑中	快気祝	粗品	無地	志
摘要	60	配達希望日	月 日 ( )	時間帯

**お届け伝票**

郵便番号 072-8660

〒072-8660 北海道 美幌市西3条南1-1-1

電話 0126-63-041

美幌市議会 議長 関根 隆

郵便番号 328-8686

〒328-8686 栃木県 栃木市万町9-25

電話 0282-24-2503

栃木市議会

**お届け先**

〒072-8660 北海道 美幌市西3条南1-1-1

電話 0126-63-041

美幌市議会 議長 関根 隆

〒328-8686 栃木県 栃木市万町9-25

電話 0282-24-2503

栃木市議会

**依頼主**

〒072-8660 北海道 美幌市西3条南1-1-1

電話 0126-63-041

美幌市議会 議長 関根 隆

**TOBU**

東武宇都宮百貨店

宇都宮市宮園町5-4 〒320-8560

TEL 代表/028-636-2211

**お問い合わせセンター TEL 028(636)8850**

運送料一万円未満(印紙税は別課税)

強く、はつおのしお書き下さい。

# ゆづり

2018.02

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	調査旅費
-------	---------	-----	------

7月25日～27日 (栃木政策研究会・栃木未来・明政・梅沢議員)

## A 仕度様控

お問い合わせ番号 5603-0407-0944

2019年7月23日

商品コード	記号	品名	数量
		044(2)新(半)	1
内線	0282	扱着	
売場	金柳屋 25-6287		
階			
金額	2050	送料	1,080
2050		小計	
2050		合計	43,130
			43,130

丸判引合

## お届け伝票

郵便番号	068-2192
おとこ	北海道 三好市 幸町2番地
おなまえ フリガナ 姓	電話 0126-72-3194
おとこ	三好市議会 議長 武田慎一様
郵便番号	328-8686
おとこ	栃木県 栃木市 万町9-25
おなまえ フリガナ 姓	電話 0282-21-2503
おとこ	栃木市議会 様

東武宇都宮百貨店  
宇都宮市宮園町5-4 〒320-8560  
TEL:代表/028-636-2211

# TOBU

配送お問い合わせセンター TEL:028(636)8850

運送料一万円未満(印紙税は非課税)

# トクトク

強く、はりのしめ書をおくり。

2018.02

北海道滝川市、美唄市、三笠市視察について  
令和元年7月25日(木)～7月27日(土)  
栃木政策研究会 大浦兼政

## 1日目

國學院短期大学の誘致がきっかけとなって交流が始まり、1982年に友好親善都市盟約が締結された滝川市へ視察に行ってきました。

滝川市は、石狩川と空知川に挟まれた平野部に広がっており、土地はおおむね平坦で、緩やかな丘陵地帯です。

道央と道東・道北を結ぶ交通の拠点としての利便性と豊かな大地を活かして、北海道内陸部の中核として発展していました。

今回の滝川市視察では、市議会との交流・意見交換は勿論の事、ここにしかない、難病とたたかう子どものための医療ケア付きキャンプ場「そらぶちキッズキャンプ」を視察してきました。日本には、小児がんや心臓病など、難病とたたかう子どもたちが、約20万人いるといわれています。そんな子どもたちは、辛く長い闘病生活の中で「外で遊ぶ」という機会がほとんどありません。「外で遊びたい・・・」それが夢だと言う子どもたちがたくさんいるのです。そらぶちキッズキャンプは、難病とたたかう子どもたちやその家族を受け入れることができる、医療ケア付きキャンプ場です。

プログラムとしては、キッズキャンプ(子どものみ参加)ファミリーキャンプ(家族単位参加)レスパイトキャンプ(個別家族参加)グループ参加(団体参加)などがあり、ここでさまざまな遊びを体験でき、宿泊ができ、診察・処置・静養ができます。まさに病気を理由に家族で出かけることができなかつた家族にとって夢の国であると感じました。

全国からやってこれるように、航空会社との連携サポートもしっかりしており、快適に飛行機や空港を利用できるようになっています。この素晴らしい取り組みにより、参加された子どもからは「こんな楽しいことがあるのだから、この先変わるのではないだろうか?」と生きることに希望を持てる力強い感想や、親御さんからは「親子ともども、あきらめていたことが出来て自信になった。これからは出来ることをどんどんさせたいと思った」など前向きな感想がたくさん寄せられていました。

栃木市においても、同じ施設は作れなくとも、改めて難病と闘う子どもたちやその家族に対し、手厚い補助やサポートができる体制を作っていかなければならないと感じました。

今後この課題から見える栃木市の問題を会派内で議論し、市民一人ひとりが温かさを感じられる政治が行われているかしっかりと見極め、栃木市の未来を創るため、改めて頑張る決意が湧き出る、感銘を受けた視察でした。

## 2日目

2日目は、美唄市にて力を入れています、サテライトキャンパスについて話を聞いてきました。美唄市は人口 21,001 人世、帯数 11,406 世帯の街であり、昔は炭鉱で栄え、現在は過疎化に悩む地域であります。特に札幌等への進学が多く、若い世代が流出してしまう事で、街を維持していくことの難しさを感じていました。

そこで活気あふれるまちづくりを進めるためには、多様な人材の育成に向けた展開を図っていくことが重要なことから、専門教育や高等教育を受ける機会を地元を用意することが、まちの将来を展望したときに不可欠と考え、札幌国際大学、札幌大学及び札幌大谷大学等に協力いただき「美唄サテライト・キャンパス」を開設していました。

多くの講座を用意し世代を超えてたくさんの市民の方々が受講できるようになっていました。市民意識も上昇し、「食」「農」「環境」などを活かした新たな地域づくりが見えてきた事がわかりました。

栃木市においてもサテライトキャンパス制度の導入は一定の効果があると確信しました。市民の知識向上が意識向上に繋がり、人材育成をすることで新たな地域づくりが創出される可能性が見えてきます。

現在栃木市議会も白鷗大学生と懇談会などを開いて、若手の考えを市政に活かす取り組みは行っています。美唄市のような取り組みを提案し、栃木市民のボトムアップにつなげていきたいと感じる視察でした。

また、2日目は移動の途中で砂川市の「まちの案内所」SuBACo(すばこ)を見学してきました。SuBACoは、日々様々な情報発信を行っており、市内外から来るお客様におススメのお店や観光スポット、イベント情報等を伝えることが役割の施設でした。

それ以外にも砂川市の「まちづくり」に関する仕事を多岐に渡って行うことが目的で作られていました。他の地域や栃木市においても同様の施設はありますが、この施設はお店の雰囲気作りを気を使い、かわいくしたり、いくつかの施設が行う業務も一括で請け負うことで、観光客や市民にとって、入りやすくまた、わかりやすい設えとなっていました。

栃木市において考えてみると、コエド市場や観光協会などが合体することで、観光客がさらに栃木市の魅力発見や観光目的を果たしやすくなり、このように集約された施設の整備をすることで、観光客の利便性や更には観光客数アップにつながると感じました。

ぜひ栃木市においても現在の問題点などを更に研究し、観光客がより快適に楽しく栃木市を満喫できるように提案していきたいと思えます。

## 3日目

3日目はホテルから公共バスを乗り継ぎ、三笠市にて三笠高等学校の取り組みを視察してきました。この高校は道内唯一の食物調理科単科高校です。

三笠市立であり、調理師・製菓衛生師になるための最短コースということで、道内各地から入学希望者が集まるという事でした。

単に資格を取るための学校ではなく、地元企業と連携し共同開発に力をいれ、三笠市の名物づくりに貢献したり、地域連携に力をいれ、福祉施設に食事の提供をしたり、お菓子教室の開催やイベントへの出店など地域に密着した教育を行うことで、将来的に世界的な機関で食料問題に取り組む生徒を輩出することも考え、様々な問題に対し経験をさせていました。また調理部が運営するレストラン「まごころきっちん」でランチをいただき、その接客術や料理の完成度、味付けの丁寧さ上品さに感動いたしました。

普通科としての勉強もしっかり行い、大学進学に対してもしっかりと向かい合う校風に感激いたしました。

何かに特化した高校の創設の重要性や必要性を感じ、栃木市においても、このような取り組みに対し、しっかりと提案していくことが栃木市の未来の街づくりに重要であると確信いたしました。今回の視察は全般的に栃木市と問題意識が似ているところが多く、すぐにも取り組むべき課題についての対策対応が勉強できました。

## 行政視察報告書

報告者 栃木政策研究会 小平啓佑

1. 日時 2019年7月25日(木) ~7月27日(土)
2. 調査地 北海道4都市(滝川市、美唄市、砂川市、三笠市)
3. 調査目的 各市の先端的取り組みを見学し、栃木市の施策に活かすこと
4. 報告事項
  - 【そらぶちキッズキャンプ】 滝川市江部乙町丸加高原 4264-1
  - 【サテライ・キャンパス】 美唄市サテライト・キャンパス推進課
  - 【まちなか集客施設 Subaco】 砂川市西1条北2丁目1-18
  - 【三笠高校レストラン】 三笠市立三笠高校

### 5. 所感

#### 【そらぶちキッズキャンプ】

「そらぶち」とはアイヌ語で“滝下る川”という意味でキャンプ地のある北海道滝川市の由来となった言葉です。開園に至る以前の活動は、様々な試行実験を行い、事業やプログラムを検証するとともに、運営組織の充実を図る。開園初期の利用者層にアプローチし、利用者誘致の調査及び宣伝活動を行っていた。

2009年度から一部開園に至り2010年2月1日から北海道知事から「公益財団法人そらぶちキッズキャンプ」として認定され2013年度までは開園初期として、活動や場所のイメージを活かし、積極的な広報を展開する。理念の骨格となる事業・プログラムを着実に実施する。そして開園5年目(2014年度以降)は、運営組織の体制(有償スタッフやボランティアの増員等)を強化。現在は、理念を保持しながら、様々な事業・プログラムを展開(リピーターの確保)し、経営の効率化を進め、持続可能なものに改善しながら、地域への展開を検討している。

そらぶちキッズキャンプは、日本国内に約20万人いるといわれている小児がんや心臓病などの難病とたたかう子供たちを対象に「そらぶちキッズキャンプ」は医療施設を完備し、特別に配慮されたキャンプ施設や自然体験プログラムを設けた、子どもたちの夢のキャンプを創っている。病気の子どもたちやその家族が、自然の中で病気のことを忘れ、笑顔で楽しいときを過ごし、「楽しい思い出」「すばらしい仲間」「生きる力」「希望」を得ることができる場所を提供することを使命とし、難病小児とその家族の「QO



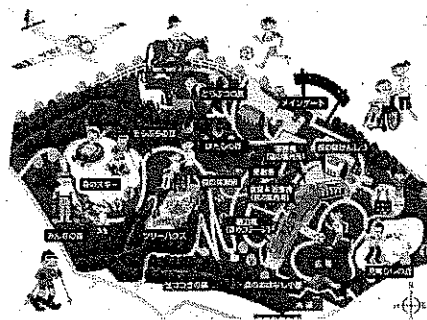
L (生活の質)」の向上や、心のケアに寄与することを目的とした活動を行っている。

実際に宿泊施設及び周辺キャンプ場を見学したが、宿泊施設については医者が帯同して通常の診察だけでなく万が一の時にも初動の医療が提供できる体制で運営し、キャンプ場は、健常者でも十分楽しめる環境が用意されていた。支援方法としては、会員・寄付・募金箱設置等がある。

※イメージ (ホームページより抜粋)



※全体マップ



#### 【サテライト・キャンパス】

市民向けの生涯学習講座を提供している。運営者は、美唄サテライト・キャンパス運営協議会であり、構成団体は美唄商工会議所と(一社)美唄地域人材開発センター運営協会である。連携大学及び協力大学は、札幌国際大学、札幌大学、札幌大谷大学、酪農学園大学の4つの大学である。目的は、市民への教養講座に留まることなく、「食・農・環境」などを活かした新たな地域づくりを進める人材を育成することを目的としている。2019年度は、12講座実施予定し、各講座の受講日数は1~3回、料金は600円~3,000円である。講座の例は、「知っておきたい身近な法律学! プラス」、「電子決済について考えてみましょう」「民泊と地域ビジネスの連携による美唄観光魅力拡大」である。

#### 【まちなか集客施設 SuBaCo】

Sunagawa(スナガワ)、Bank(バンク)、Art(アート)、Communication(コミュニケーション)の略である。

商店街と消費者、大人と子どもなど、さまざまな人と人がつながり、集いがここから生まれ、SuBaCoの外へと広がっていき、中心市街地への人の回遊を生み出すことを目的とする、商店街の情報発信施設です。現在地域おこし協力隊員2名が常駐してこの施設を運営している。具体的には、観光や飲食店についての情報だけでなく、育児や健康に役立つイベント情報等を広く発信しており、例としては地域おこし協力隊員が市内商店を1軒

1 軒取材して作成した「お店のショップカード」を設置しています。

※施設外観



※施設内観



### 【三笠高校レストラン】

過疎化の影響で廃校方針となった北海道立の三笠高校であったが、市内唯一の高校が無くなることに危機感を抱いた三笠市長の発案で、道内の公立高校では唯一の食物調理科がある食物調理科単科校である市立の三笠高校として開校し、2018年7月22日に三笠高校生レストラン「MIKASA COOKING ESSOR」がオープンした。

三笠高校調理部の生徒は課外の部活動として、調理部と製菓部、地域連携部に分かれて活動している。調理部は運営するレストラン「まごころきっちん」で調理、接客、コスト管理などを実践的に学ぶ。料理の基本である「だし」を大切に調理を行い、高校生らしい元気で爽やかな接客でおもてなしをし、和食を中心に「日頃の取り組み成果」と「地域の旬の食材」を活かした料理を提供している。

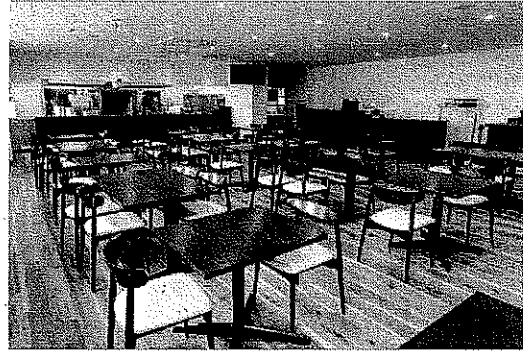
訪問時は北海道の聾学校に通う高校生が研修でレストラン業務を行っていた。製菓部は運営するカフェ「Cherie (シェリー)」で生徒が試作から商品化まで一貫して行った洋菓子を提供している。「ESSOR STORE (エソールストア)」では、三笠市の特産品のほか、三笠高校の生徒が開発に携わったメロンパンや漬物などの商品を販売。イートインスペースでは、コーヒーやジェラート、コッペパンも提供。市内の三笠振興開発(株)が地域連携部と協力し運営。

その他、「キッチンスタジアム」はプロ仕様の調理設備を備えたレンタル研修施設。スタジアムは、料理教室や料理コンテストなどの催しの会場として企業・団体に貸し出すほか、グループでの一般利用も可能であろう。パンや菓子づくり専用の電気オープンや温かい食材を急速に冷やす機械など珍しい調理器具・設備がそろっている施設。訪問時は、同校OGで三笠市の地域おこし協力隊員が商品開発等の業務にあたっていた。

※施設外観



※レストラン「まごころキッチン」



※カフェ「Cherie」



## 7/25日滝川市研修視察報告

滝川市丸加高原に2004年に市有地に寄附金によって設立された「空プチキッズキャンプ」を視察しその感想と内容について報告申し上げます。日本には、小児ガンや心臓病など難病と闘っている子供達が約20万人いると言われていています。そんな子供達は辛く長い闘病生活の中で「外で遊びたい」、それが夢だと言う子供達の思いを実現させてあげたい、そして闘病の子供達をサポートしている家族にも休息やリフレッシュなどが必要となっています。

そのような状況から設立された施設でキャンプの種類については「キッズキャンプ（子供の未参加）」「ファミリーキャンプ（家族単位参加）」「レスパイトキャンプ（個別家族参加）」「グループキャンプ（団体参加）」の4つキャンプに分けて実施し、年間運営費の約1億5千万はすべて寄附金によって賄われているということでした。キャンププログラムには、乗馬や馬車搭乗、森あそび(ツルハス)などがあり、事前に研修を受けたボランティアの方達が運営に協力しているということでありました。決められた日数（3泊4日）と、限られた受入家族や人数もあり申込者は常に定数を超過しているとの事であり重篤の方達から優先して申込を受付けているとの事であり辛い闘病の中「ホト」一息つける期間であり家族が一緒になって過ごせる時間と親達のレスパイトの時間があることは、非常に有意義な施策でありボランティアによって運営されているとの事でもあり公民連携そしてボランティアとの協力体制をとることが行政運営に今後欠かせない取り組みであると認識した研修でありました。

## 7/26日美唄市研修視察報告

美唄サテライトキャンパスについて

美唄市では、地域活性化や人材育成、学術の振興を図る目的で大学と協働して取り組んでいて、これまで札幌国際大学、札幌大学、札幌大谷大学などと連携しているとの事であり産業振興やまちづくりを担う人材育成を図ることは、どこの自治体においても喫緊の課題であると感じた。

その講座の種類には（1）産業系の人材養成講座（2）まちづくり系人材養成講座（3）市民教養講座とこれらの分野から派生したテーマをサポート事業と称して行っているとのことであり、持続可能な社会や自治体の観点からも人材育成に費やす必要性は非常に大切であると感じました。

## 7/26日砂川市研修視察報告

砂川市の「まちなか集客施設SuBaCo」について

この施設では日々様々な情報発信を行っていて市内外から来るお客様にオススメのお店や観光スポット：イベント情報を伝えているのが役割の様でした。説明を受けることなく外観と資料による研修でした。

## 7/27日(土)三笠市研修視察報告

三笠市の三笠高校レストランについて、設立から運営に到るまでの研修を校長先生から説明を受けました。三笠市の人口のピーク時は63000人から現在では8400人と衰退する過程で高校は平成24年3月をもって道立としては廃校となり平成24年4月から市立として存続し、食物調理科の単科高校として開校し、学生の確保を模索する中でヒントを得たのが新聞掲載にあった三重県立相可高校の生徒が運営する和食レストランであり、今では非常にモチベーションの高い生徒が道内各地から集まり入試状況も高校受検倍率としては高い2.1倍の競争率であるとのことから優秀な生徒が集まり教育課程も調理師コースと製菓コースからなっていて調理師免許取得と製菓衛生師の国家試験受験資格取得に向けて取り組んでいるとの事でありました。

生徒のほとんどが寮生活をしていて、家族同様の雰囲気の中で生活して日々人間形成と一流の講師陣の元で研鑽を積み乍取り組んでいる姿を思い浮べると非常に唯々感心させられた。

レストランでは生徒達のメニューを御馳走になり非常おいしく頂いた。

この様な取り組みは、正にピンチをチャンスに切り換えた、サクセスストーリーの様にも思えた研修であった。

別記様式第2号（第3条関係）

政務活動費実績報告書

金額 335,400 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 栃木政策研究会  
森戸 雅孝

支出項目	調査旅費
内 訳	・1月14日～16日 行政視察(鹿児島県) 交通費 275,400円(3名分) 宿泊費 60,000円(3名分) 参加者: 森戸・大浦・小平
事 由	・鹿児島県3市行政視察のため 鹿児島市: 災害危機管理について 始良市 : 地域コミュニティについて 霧島市 : シティプロモーションについて
債 権 者 住所・氏名	・京王観光(株)さいたま支店 さいたま市太宮区宮町2-55-2

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書

会 派 名	栃木政策研究会		科目	調査旅費	
視察研修月日	令和2年1月14日 ~ 令和2年1月16日				
参 加 者	栃木未来(小堀良江・氏家晃・関口孫一郎・松本喜一) 栃木政策研究会(森戸雅孝・大浦兼政・小平啓佑) 明政(福富善明・青木一男・大阿久岩人) 無会派(梅澤米満・永田武志)				
視 察 研 修 名	① 防災の取組み ② コミュニティによるまちづくり ③ シティプロモーション				
場 所	鹿児島県①鹿児島市②始良市③霧島市				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
1月14日(火) 栃木駅…小山駅…東京駅…浜松町駅…羽田空港…鹿児島空港…鹿児島中央駅…ホテル					
1月15日(水) ホテル…鹿児島中央駅… <b>視察(鹿児島市役所)</b> …鹿児島中央駅…帖佐駅… <b>視察(始良市役所)</b> …帖佐駅…鹿児島中央駅…ホテル					
1月16日(木) ホテル…鹿児島中央駅…国分駅… <b>視察(霧島市役所)</b> …国分駅…鹿児島中央駅… 鹿児島空港…羽田空港…浜松町駅…東京駅…小山駅…栃木駅					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
運賃	詳細は別紙「ご利用明細書」を参照ください	91,800	3	275,400	
宿泊費	鹿児島市内ホテル	20,000	3	60,000	1泊上限1万円 ×2日
会派合計				335,400	

※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。  
※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。	令和2年3月30日
会派名 栃木政策研究会	代表者名 森戸 雅孝

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	研究研修費
-------	---------	-----	-------

1月14日～16日 (森戸・大浦・小平 3名)

視察先：鹿児島県鹿児島市・姶良市・霧島市

合計 335,400 円 (交通費 275,400 円、宿泊費 60,000 円)

領 収 証 Receipt

No.09C-021004  
G000254776

栃木市議会 栃木政策研究会 様

¥335,400-

但し、鹿児島行政視察分

印紙税申告納  
付につき四谷  
税務署承認済

領収内訳

2020年02月20日 上記正に領収いたしました。

銀行振込

335,400円

京王観光株式会社

取扱窓口：さいたま支店

TEL 48-647-0025



京王観光

※申込内容の変更・取消でご返金が必要な場合は、本領収証を必ずご持参ください

部署印	扱印

部署印のないものは無効です





# ご利用明細書

No1

2020年1月

栃木市議会 栃木政策研究会 様

京王観光株式会社 さい  
〒 330-0802

件名 鹿児島市・始良市・霧島市 視察  
旅行期間 自2020年1月14日(火)  
方面 至2020年1月16日(木)  
積算人数 3名様

埼玉県さいたま市大宮区宮町2-55-2 第一大宮ビル8階  
TEL: 048-647-0025  
FAX: 048-647-0018  
担当: XXXXXXXXXX

**合計金額 ¥335,400**

お一人様 ¥111,800

日付	内 訳	数 量	単 価	金 額
1/14	航空運賃(羽田空港→鹿児島空港)	3	39,000	117,000
1/16	航空運賃(鹿児島空港→羽田空港)	3	39,000	117,000
1/14	宿泊代(ソラリア西鉄ホテル鹿児島)	3	10,000	30,000
1/15	宿泊代(ソラリア西鉄ホテル鹿児島)	3	10,000	30,000
1/14	移動費(小山駅～東京駅) * 新幹線(自由席特急券)	3	2,080	6,240
1/14	移動費(栃木駅～浜松町駅) * 乗車券	3	1,690	5,070
1/14	移動費(浜松町駅～羽田空港) * モノレール	3	500	1,500
1/15	移動費(鹿児島空港～鹿児島中央駅) * 路線バス	3	1,300	3,900
1/15	移動費(鹿児島中央駅～市役所前) * 路線バス	3	190	570
1/15	移動費(市役所前～鹿児島中央駅) * 路線バス	3	190	570
1/15	移動費(鹿児島中央駅～帖佐駅) * JR	3	480	1,440
1/15	移動費(帖佐駅～鹿児島中央駅) * JR	3	480	1,440
1/16	移動費(鹿児島中央駅～国分駅) * JR	3	660	1,980
1/16	移動費(国分駅～鹿児島中央駅) * JR	3	660	1,980
1/16	移動費(鹿児島中央駅～鹿児島空港) * 路線バス	3	1,300	3,900
1/16	移動費(羽田空港～浜松町駅) * モノレール	3	500	1,500
1/16	移動費(浜松町駅～栃木駅) * 乗車券	3	1,690	5,070
1/16	移動費(東京駅～小山駅) * 新幹線(自由席特急券)	3	2,080	6,240
			合計	¥ 335,400

**備考**

1. 上記金額には税金・サービス料が含まれております。

## 会派合同研修 in 鹿児島市：姶良市：霧島市 報告

栃木政策研究会 森戸雅孝

### 1 / 15 日鹿旧島市の防災対策について

昨年の大雨時に平成5年以來の〈避難指示 緊急〉を市内全域に発したが全員避難の意味が伝わりにくかったことや一部指定緊急避難場所に避難者が集中したなどの課題が生じた為災害対応についての検証を行うことで課題等への改善策を検討することで、今後の防災対応に生かしていくことが重要であったとの説明から始まり、具体的内容は、検証項目として(1)避難情報の発令(2)避難指示の発令等の効果(3)警戒レベル・避難情報の改善と警戒レベルの周知等(4)指定緊急避難場所：避難所の開設：運営についての項目に亘って研修を受けました。自助：共助に役立つ情報では PUSH 型の情報発信として防災行政無線：安心ネットワーク119メール：消防車両等による巡回放送：緊急メール：鹿児島市防災情報LINEを、PULL 型の情報発信として防災ラジオ：テレビ等やホームページの利用等を上げていました。特に情報LINEは本市に於いても検討すべきであると感じた。重要なことは、如何にして自分の命を守るかであり避難のタイミングと避難経路の必要性を特に思ったし又、避難の際には災害弱者と言われている高齢者世帯や独居者への避難の声掛けは避難サポート等も共助の面からも必要であると思った。非常に参考になる研修でした。

### 1 / 15 日姶良市の市民参加型まちづくり推進についての研修

市内17の小学校区毎に〔校区コミュニティー協議会〕を設立して校区内の各種団体を網羅し、設立時に150,000円を上限に補助金を交付し、協議会運営費としては均等割635,000円と一世帯当たり115円で計算して運営費に当てているとのことでした。校区担当職員制度を設けて地域と行政をつなぐ役としている。役割としては話し合いに参加：まちづくりの助言：地域の活動情報の提供：地域の意見要望の伝達などを担っているとのこと、議員は校区毎の要望などには介さないということでもあります。協議会の中に各種団体が加っていることで小さな行政自治といったコミュニティでとても理想とするような地域づくりであると感じました。この様な取り組みが評価されてのことか、人口減少社会の中で人口が増えているのは、とても興味深かった。課題として後継者の育成と確保や協議会内の各自治会への支援：自治会ではなく協議会ならでの活動の定着化が課題であるとのことでした。とても意義深い研修でした。

## 1 / 16日霧島市キリシマイスター認定制度についての研修

この制度は地方創生交付金事業として、大手の広告代理店にシティープロモーションのアイデアを依頼して始まった制度であるとの事であり平成28年から3ヶ年に亘って制度作りをして、今では市の単独事業として継続しているといった経過を辿った。内容としては霧島市の魅力を創り出し、それを広く情報発信し都市ブランド力、都市イメージ、認知度の向上を図ることで交流人口、移住人口の増加等で新たな活力の創出に結びつける。又 まちづくりに積極的に関わる霧島市のファン（キリシマイスター）を増やして持続的なまちの発展を目指すとのコンセプトでさらに3つのキーワード、持続：自走可能か、シビックプライド、オール霧島を合い言葉に取り組んでいる。そして具体的な内容としては、“褒めて伸ばす”を合い言葉、善意の認定制度でマイスターカードを使って節目や記念日に「褒める」ことを呼びかけて事業の周知を図ったり、クリスマスカードや年賀状などに使用してはなどの市民からの事業提案が届いたり、この制度は市民総参画の事業であり、市民と共に育てる事業でもあり、又、市民全員参加の交換日記（SNS：SOCIAL NIKKI SYSTEM）では、人口125,000人分の頁数（1600冊）を使って全市民に褒める言葉や文章を書いて次々と廻していくなどして、とても独創的な取り組みであると感じたし、この巡回日記によって子供：生徒の不登校やいじめ等の事案もなくなってきているとのことであった。又 霧島市の誕生日の11月7日をイイナ日で特別イベントを開催して、夫婦間での褒め合いメッセージ交換では、目頭を熱くするカップルもいて、ほのぼのとする雰囲気とても印象深く、市民全員で活力あるまちづくりをしていてとても感心させられました。今後の課題としては、継続性、市民への浸透等がある。

本市に於いても全市民参加型のまちづくりの必要性を強く感じた研修でした。

鹿児島・始良市・霧島市視察

令和2年1月14日(火)～16(木)

栃木政策研究会 大浦兼政

#### 鹿児島市

今回の視察は、鹿児島市の防災対策、始良市の市民参加型まちづくり推進について、霧島市のキリシマイスター認定制度について研修してきました。

はじめに、鹿児島市での研修について報告いたします。近年の状況としては、九州では、平成28年熊本地震や平成29年7月九州北部豪雨などの、甚大な被害を出した大規模災害や、昨年の6月末からの大雨被害、また、桜島の噴火警戒レベルが4に引き上げられるなど、常時災害の危険を感じて生活しているということでした。そのことに伴い、市民の意識向上をはかる事はもとより、まち全体としての災害対策に重きを置いて、多様な対策を立てていました。わが家の安心安全ガイドブック&防災マップを各戸へ配布し、鹿児島市で起こりうる災害に備え、例えば、大雨の際の河川洪水、内水氾濫、崖崩れ、土石流や、台風の際の強風、高潮、地震の際の地震動、津波、延焼火災、液状化、火山噴火の際の降灰、噴石、火砕流、溶岩流、さらには落雷などの様々な災害に対する知識、対応策などが分かりやすく記載されており、防災対応についてしっかりと対策がなされていました。

さらに「自助」「共助」に役立つ情報の発信についても徹底しており、主な防災情報の広報方法として、一方的に送られる情報(PUSH型)として、同報系防災行政無線、安心ネットワーク119メール、消防車両による放送、緊急速報メール、鹿児島市防災情報LINEなどを用意し、自ら取りにいく情報(PULL型)として、テレビ、ラジオ、新聞、ホームページなど、誰もが即情報共有し、対応できる体制が整えられていました。

近年栃木市においても、平成27年の関東東北豪雨災害や、令和元年台風19号被害など大規模な災害が発生しやすい状況に置かれています。危機管理体制を強化すべく、様々な対策を考えているところではありますが、鹿児島市のような情報の発信や共有化などは遅れているように感じます。自然災害に対しては、「自助」「共助」「公助」の連携が重要であり、市民・行政・事業者など市内のあらゆる主体が一体となって取り組む必要があります。

今後の災害防止のためのハード面整備は勿論の事、万が一起きてしまった時には、市民全体が一丸となって、対応できる体制づくりに力を入れなくてはならないと感じました。

今回の研修を活かし、今後の栃木市の安心安全づくりのため、早急なる提案をしていきたいと思えます。

#### 始良市

始良市に置きましては、市民参加型まちづくり事業について研修してまいりました。

始良市は、平成22年3月23日に「始良町」「加治木町」「蒲生町」の3町が合併して誕生しました。薩摩半島と大隈半島の結末点、鹿児島県本土のほぼ中心に位置し、南は県都鹿児島

島市、西に薩摩川内市、東に鹿児島空港のある霧島市と隣接しています。

総合戦略として、～働くならあいら～～訪れるならあいら～～子育てならあいら～～住むならあいら～を掲げ、実績として、始良市だけが周辺の市とくらべ、人口が増加しているとの事でした。この人口増加の要因の一つに、コミュニティでの組織を設立したことがあります。そのコミュニティに支援していく制度を設け、その地域ごとの問題点を地域で解決してもらう事で、地域格差が縮小し、市全体に活気があふれてきたそうです。

校区毎にコミュニティ協議会を設置し、補助金、施設整備、人的支援を行い、多数の自治会を協議会に集約し、活動の格差をなくしていくよう努力していました。コミュニティごとの活動も活発で、世代間の交流も上手くできており、このやり方は、栃木市においてもすぐに取り入れても良い手法だと感じました。現在栃木市にも協議会が出来ている地域はありますが、全体的にみると、高齢者のための地域コミュニティの要素が濃く、若い世代に対しては、まだまだコミュニティとしての機能が弱いように思います。

始良市の取り組みを参考にし、地域コミュニティの強化を図ることで、自治会への未加入世帯を減らし、スケールメリットを活かした活動ができ、そのことで、地域格差を減らし、その地域の問題解決がスムーズにいくようにしていくことが重要であると感じました。

#### 霧島市

霧島市は国際空港や高速道路、鉄道が交差する交通の要衝で、人口約127000人の県下第2の規模を誇り発展し続けているまちです。

今回は、「キシマイスター認定制度」について研修をしてきました。キシマイスター認定制度とは、郷土愛醸成のため、まち全体で霧島市の魅力を見つけ出し、PRしていく仕組みづくりでありました。3つキーワードとして ①持続・自走可能か？（内でも外でも使えるフレーム・仕組みが必要） ②シビックプライド（市民らが自分たちのまちに誇りを持ってPRできる） ③オール霧島（市民が参加したくなる、参加しやすい、一つになる旗印づくり）を掲げ、キシマイスター認定カードを配布し、互いに褒めあうことから、活気創造、優しい雰囲気づくり、地域に対し魅力を探し出し、それら一つひとつを認定していくという、新しい発想に基づいた取り組みでした。この成功により、市民一人ひとりが霧島市を愛する郷土愛が生まれ、各地に移動しても、その人がまちの宣伝マンとして霧島市の魅力を伝え、認知度を上げることで観光客、移住者などの交流人口の増加が見込めるという事でした。また市民のまちに対する情報発信も増加し、インターネット販売実績や、雑誌やテレビなど、マスコミが霧島市を取り上げる回数が格段に増加したとのことです。

このやり方は、既存の行政サイドで行う考え方とは異なると感じ、質問をしたところ、電通に委託料を払いシティプロモーションをお願いしたとの回答が得られました。

やはり、民間の考え方は、攻めの姿勢であり、既存の行政の守りの姿勢とは一線を画すやり方に感動を覚えました。

栃木市においても、やり方は別として、郷土愛の醸成は勿論、情報発信のための勉強会をは

はじめとする、栃木市シティセールスミーティングの開催は重要であると感じました。

農産物情報、イベント情報、移住情報、観光情報、ふるさと納税等たくさんの情報を調査研究、共有し、各課が市民と連携し情報を発信していくことで、栃木市の露出拡大、認知度上昇を図る。その結果、交流人口の拡大、経済活動の活性化、栃木市ファンを増やし、シティプロモーションが実を結んでいく。市民全員が楽しく携わり、関係していく、そして栃木市が発展していく。こんな取り組みが出来たら、栃木市が、栃木市民が、もっと夢を持てるのではないだろうか。攻めのプロモーションをぜひ栃木市でも行っていけるような体制づくりを提案していきたいと思う。とてもワクワクし感動した研修であった。

# 行政視察報告書

報告者 栃木政策研究会 小平啓佑

1. 日程 2020年1月14日(火)～1月16日(木) 3日間

2. 報告事項及び所感

(1) 鹿児島市 1/15(水) 10:30～11:30

【防災対策について】

- ① 「自助」に役立つ情報～個人や家庭で備える～
- ② 「共助」に役立つ情報～地域ぐるみで備える～
- ③ 指定避難所等に関する情報

鹿児島市の防災対策は、約26年前に発生した「8.6豪雨」の災害の検証を基に継続して実施されてきた。8.6豪雨とは以下である。1993年8月6日午後より鹿児島市を中心とした地域で1時間あたり最大99.5mm(観測地点:日置郡郡山町)の猛烈な雨が数時間降り続き、鹿児島市の雨量は一日で259mmに達し、水没した市内や竜ヶ水地区で土石流に巻き込まれ、土砂に埋もれて大破した列車の様子は新聞、テレビなどで大々的に報道された。今回の視察では、令和元年6月26日から7月1日にかけて梅雨前線が停滞した直近の事象について鹿児島市危機管理課が作成した「令和元年6月末からの大雨に係る災害対応の検証と改善について」を基に説明であったが、期間累計雨量916mm、鹿児島市の雨量は一日で376mmに達するなど8.6豪雨を上回る降水量であったものの、今回の豪雨を災害と評価しない立場であった。理由は、被害状況が8.6豪雨と比較しても下記の通り軽微に留まったためである。

※雨量の比較

	1時間雨量	24時間雨量
8.6豪雨	56mm	259mm
令和元年6月末豪雨	80mm	315mm

被害状況の比較

	死者	行方不明者	重軽傷	全壊戸数	半壊戸数
8.6豪雨	48名	1名	52名	284戸	183戸
令和元年6月末	1名	0名	1名	3戸	2戸

県庁所在地として、8.6豪雨以降の河川改良復旧は当然に実施されハード面の整備が行われたため、雨量は比較して多かったものの、逆に被害は極端に低い発生状況となった。そして、特筆すべきはソフト面の防災対策である。鹿児島市では、概ね町内会を単位とし



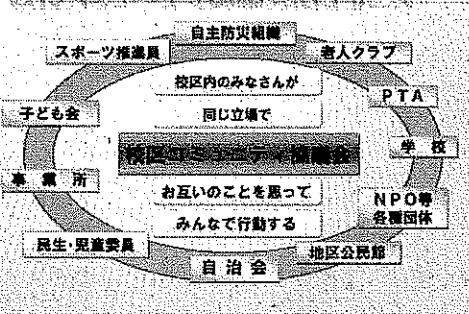
て自主防災組織が結成されており、平成 31 年 3 月現在、約 90%の地域をカバーしている状況。これを可能とするのは行政と自治会をつなぐコーディネーターとして支援員を 2 名採用し、自主防災組織の活動を支援している点あげられる。各自主防災組織は、自主防災計画をもとに定期的に自主防災訓練を行っており、災害に強いまちづくりをソフトの面からも行っていると言える。

(2) 始良市 1/15(水) 13:30~15:00

【市民参加型まちづくり推進について】

- ① 健康と希望といきがいにあふれたまちづくり
- ② 地域力の強化
- ③ 子育て支援

### 校区コミュニティ協議会のイメージ



始良市は、校区コミュニティ連絡協議会の元、3つの校区コミュニティに分け、域内の諸問題に対し解決にあたっている。始良市東部は東に隣接する霧島市の工業地域のベッドタウンとして人口の流入が顕著でありコミュニティへの参画を促す取り組みや、北部の山間部では過疎化が進みコミュニティの維持が困難化している面もあり、市内でも多様なコミュニティの取組が見られた。

### <始良市の地域コミュニティの考え方>

地域コミュニティとは、自治会や子ども会・老人クラブのように住民のみなさん一人ひとりの共同体であり、より安全で安心なまちづくりを目指す地域社会のこと。

近年、少子高齢化や核家族化、都市化などにより、地域の連帯感が弱くなり、防災・防犯、福祉、教育など多くの分野で、個人や個別の団体、行政だけでは解決できない課題が増えており、これらの解決のために、住民一人ひとりが自分たちの共通の課題として捉えて、お互いに話し合い、行動することがますます重要になっている。現在、一つの団体や自治会では対応できない地域課題が増え、こういった課題を、より広い範囲で各種団体が連携し、地域課題の解決や活性化に向けて取り組む横断的な地域コミュニティを構築する必要が生じてきている。

### <始良市の校区コミュニティ協議会>

始良市では、市民が主体となった地域づくりを促進するため、平成 27 年度に小学校区を単位とした「校区コミュニティ協議会」が設立されました。この協議会は、各校区で抱える地域課題を解決するための協議や各種事業を実施する地域コミュニティ組織で、自治会や各種団体だけでは解決困難な諸問題に対して横断的に取り組んでいる。

(3) 霧島市 1/16(木) 10:00~11:30

【キラシマイスター認定制度について】

- ① 霧島イイなの日
- ② 霧島市内協力店による取組
- ③ 市内小・中学校による取組
- ④ 高校生、大学生による企画・実践の取組

霧島市のシティプロモーションは、地方創生交付金事業として大手広告代理店である(株)電通へ平成28年度に委託したことから現在のPR手法が始まったが、現在は独立し霧島市のPR課がプロモーションを実施している。栃木市がお手本とすべきは、霧島市が平成17年11月に旧1市6町が合併し、それぞれの特色を活かしながらも、体内(市民)向けと対外(市外、県外)向けのプロモーションを全市民参加型で分かりやすい手法で実施している点である。つまり地域の融合が進む分かりやすい取り組みをプロモーションで行っていることである。



事例①「キラシマイスター」

褒めて伸ばすが合言葉、善意の認定制度

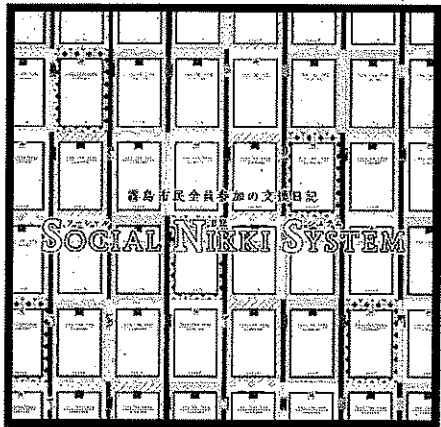
事例②キラシマイスターモデル校事業

「褒め合うまち」をテーマにしたプロモーション活動「キラシマイスター」を推進するため、本市小・中学校等をキラシマイスターモデル校として認定し、活動の推進を図ります。今年度は、小学校9校、中学校1校を認定。



事例③霧島イイなの日

キラシマイスターのテーマである「褒め合うまち」と霧島市の合併の日11月7日の語呂合わせの「いいな」をかけて、イイなの日とし、霧島市への郷土愛の意識を高める取組として、「霧島市誕生日記念企画」を実施。市内にある店舗等で、当日又は前後期間に117(イイな)の語呂を合わせた企画等を実施する参加店舗を募集し40店舗の応募があり、3つの取組「先着117名」、「11.7%オフ」、「限定メニュー1,170円」など、各店舗で工夫のある取組をしている。



#### 事例④ソーシャル日記システム

霧島市を愛する人なら誰もが参加ができる交換日記、ただし、日記帳には褒めたいことを書いて、誰かに渡すというルールがあります。日記帳がひとからひとへと手渡しされていくことで、霧島市の知られざる魅力が集まっていくという前例のないプロジェクトです。

政務活動費実績報告書

金額 6,667 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 栃木政策研究会  
森戸 雅孝

支出項目	調査旅費
内 訳	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和2年2月19日</li><li>行政視察(日光市)</li><li>交通費 2,640円 (往復高速料金)</li><li>燃料代 2,407円 (往復 160.5 km×15円)</li><li>手土産代 1,620円</li><li>参加者：森戸・大浦・小平</li></ul>
事 由	<ul style="list-style-type: none"><li>・日光市行政視察のため</li><li>(有)三陽：ファミリーホーム施設 (虹の家)</li><li>NPO 法人だいじょうぶ：子育て支援施設</li></ul>
債 権 者 住所・氏名	<ul style="list-style-type: none"><li>・東日本高速道路(株)</li><li>東京都千代田区霞が関3-3-2</li><li>・栃木県道路公社</li><li>栃木県日光市木和田島2096-1</li><li>・(株)ネクスコ東日本リテイル</li><li>東京都港区東新橋2-3-17</li></ul>

(様式第4号)

### 視察及び研修会旅費計算票兼支払証明書



会 派 名	栃木政策研究会	科目	研究研修費		
視察研修月日	令和2年2月19日				
参 加 者	森戸雅孝・大浦兼政・小平啓佑				
視 察 研 修 名	子育て支援				
場 所	ファミリーホーム「虹の家」・NPO法人だいじょうぶ				
視 察 研 修 経 路					
※行程・運賃のわかる経路図を添付してもよい。					
2月19日(水)					
栃木市役所…栃木インターチェンジ…矢板インターチェンジ… ファミリーホーム「虹の家」…NPO法人だいじょうぶ…土沢インターチェンジ… 宇都宮インターチェンジ…栃木インターチェンジ…栃木市役所					
※交通費は、区間ごとに記入してください。					
支出区分	区間等	単 価	数 量	合 計	備 考
高速道路料金	栃木インターチェンジ～ 矢板インターチェンジ	1,450	1	1,450	
有料道路料金	土沢インターチェンジ～ 宇都宮インターチェンジ	210	1	210	
高速道路料金	宇都宮インターチェンジ ～栃木インターチェンジ	980	1	980	
手土産代		1,620	1	1,620	
燃料費		2,407	1	2,407	
会派合計				6,667	


※計算票に代えて、旅行社等からの請求書又は領収書に添付された明細書を提出してもよい。  
※領収書のない切符代等は備考欄に領収書なしと表示し、下欄の支払い証明を記入すること。

上記のとおり支払ったことを証明します。	令和2年3月30日
会派名 栃木政策研究会	代表者名 森戸 雅孝

(様式第5号)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	調査旅費
2月9日 (森戸・大浦・小平) 3名 視察先 (日光市: ファミリーホーム施設虹の家、子育て支援施設 NPO 法人だいじょうぶ)			
ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。	ご利用ありがとうございます。 <b>利用証明書</b> 料金所では一旦停車してください。 料金所 大沢本線 TEL (0288) 26-2580	ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。	
<b>領 収 書</b> 料金所 矢板 NEXCO東日本お客さまセンター 0570-024-024 または 03-5338-7524 20年 2月19日 11時45分 車種 普通 通行料金 ¥1,450- (現金) —入口料金所— 栃木 通行料金は消費税率10%対象です。 東日本高速道路株式会社 東京都千代田区霞が関3-3-2 取扱番号211-00211108-00	20年 2月19日 車種 普通 通行料金 ¥210- 現金 ¥210- 本書は領収書です。 ご利用ありがとうございました。 栃木県道路公社 栃木県日光市木和田島2096-1 取扱番号4909-09	<b>領 収 書</b> 料金所 栃木 NEXCO東日本お客さまセンター 0570-024-024 または 03-5338-7524 20年 2月19日 18時07分 車種 普通 通行料金 ¥980- (現金) —入口料金所— 宇都宮 通行料金は消費税率10%対象です。 東日本高速道路株式会社 東京都千代田区霞が関3-3-2 取扱番号212-00411744-00	


 東北自動車道 大谷PA下り線  
 いつもの「ホッと」があるお店  
 株式会社ネクスコ東日本リテイール  
 TEL 028-652-2132  
 2020年02月19日(水) 11時27分

## 領 収 書

4511901901014  
 ひよこ12入 ※  
 小 計 ¥1,620  
 領収額 ¥1,620  
 (内課税8% ¥1,620)  
 (内消費税8% ¥120)  
 (消費税計 ¥120)



代として上記金額正に領収いたしました

収入 印紙

\*お願い\*  
 この領収書は感熱紙のため  
 保管には充分ご注意ください。

印紙NO. 484455\*  
 担当   
 店: 0000

注) ※印紙は軽減税率(8%)適用商品

(様式第6号)

### 自動車運行記録簿

(会派名 栃木政策研究会)

		科目	燃料代
年月日	令和2年 2月 19日		
調査内容 目的等	行政視察(日光市:(有)三陽、NPO 法人だいじょうぶ) ファミリーホーム及び子育て支援の取組みを視察するため		
場所	(有)三陽「ファミリーホーム虹の家」:日光市所野 1543-417 NPO 法人だいじょうぶ:日光市今市 1659-10		
参加議員	森戸、大浦、小平		
行程等			
栃木市役所 → 栃木インターチェンジ → 矢板インターチェンジ → (有)三陽 → NPO 法人だいじょうぶ → 有料道路 → 宇都宮インターチェンジ → 栃木インターチェンジ → 栃木市役所			
合計	走行距離	160.5 km	× 15 円 = 2,407 円

		科目	
年月日	年 月 日		
調査内容 目的等			
場所			
参加議員			
行程等			
合計	走行距離	km	× 円 = 円

ヘルプ/使い方

地図を検索します (例: 港区赤坂、カフェ)

検索

ルート検索

周辺検索

> 地図・経路案内機能の法人利用はこちら

車ルート検索結果

条件変更>>

写真・渋滞

b コロナウイルス対策のため  
ヘルプを4月30日(木)まで無償提供中

2020年03月24日(火) 16時07分 出発

出発 栃木市役所

経由 東北自動車道 矢板IC 下り 出...

目的 栃木県日光市所野1543-417

Myルートに追加

目的地周辺のリパーク駐車場を表示

有料道 路優先	無料道 路優先	距離優 先	ガソリ ン節約	景観優 先
------------	------------	----------	------------	----------

1時間47分 (16:07発 ▶ 17:54着)

総距離 93.0km

料金 1,450円(普通車)

1,450円

ガソリン 7.03L

予測所要時間 タクシー料金目安 名山

ルート印刷

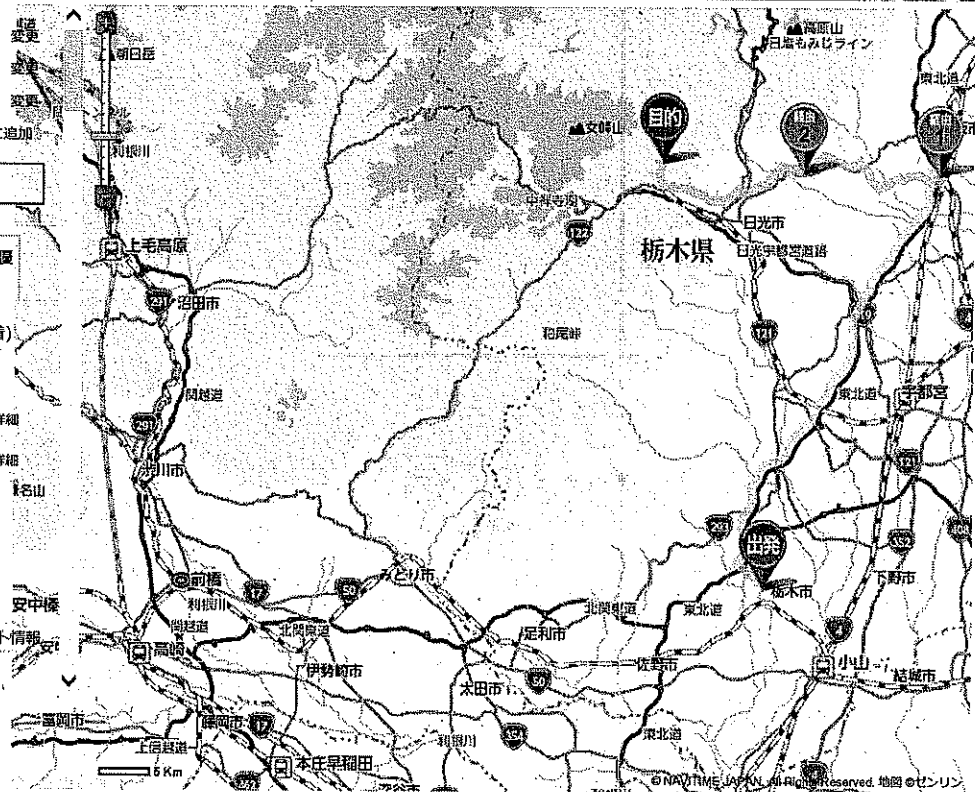
メール送信

ルート詳細

16:07 発

出発地周辺のスポット情報

栃木市役所  
周辺の渋滞情報



b リモート営業システム「ヘルプを4月30日(木)まで無償提供中





## ファミリーホーム虹の家とNPO法人だいじょうぶの訪問研修視察報告書

栃木政策研究会森戸雅孝

ファミリーホーム虹の家では畠山ホーム長のもとで5人の子供達が家庭的な生活を送っている。ホームで生活している子供達への対応について色々な苦勞話を聞きながら、一方で成長していく子供生徒達を見て、色々と考えさせられることもあるとのことで、ある生徒が俺は親に捨てられたのだと言って僻んでいる生徒の心に寄り添いながら、又、生徒同志の喧嘩もあり非常に大変な面もあるとのこと。今春2名の男子が高校を卒業して社会人となり、一人で生活するには大変なこともあるが、それぞれの思うままに生きてほしいと願っていると言っていたのが心に響いた。色々な境遇の子供生徒達を見ていく上で、根気強さと心に寄り添う優しさが必須の施設運営であると感じました。

NPO 法人大じょうぶは、2005年4月に子供虐待をなくすことを目的に設立された。様々な困難を抱えた家族と関わるうちに、ちょっとした手助けが解決に向うと考え、様々支援を始めるようになった。ボランティアで始まった活動が一つひとつ市の委託事業へと結びついていった。今では、[1] 家庭児童相談室業務 [2] 育児支援家庭訪問事業 [3] 子供居場所づくり事業 [4] 子育て短期支援事業 [5] 生活困窮者学習支援：居場所づくり事業等の支援活動を行っている。

「ない支援は作り出す」をモットーに子供の住み慣れた地域、家庭を離れることなく安心して生活が続けられるようにとの思いで運営しているとのことでした。

行政と民間の強みを生かした官民協働での対応が今後求められる支援のスタイルではないかと強く感じました。

令和2年2月9日水曜日

ファミリーホームとNPO法人だいじょうぶ視察について

栃木政策研究会 大浦兼政

日光市にありますファミリーホームを見学し話を聞いてきました。ファミリーホームとは厚生労働省が定めた第二種福祉事業で「小規模住居型児童養護事業」を行う場所です。家庭環境を失った子どもを里親や児童養護施設職員など経験豊かな養育者がその家庭に迎え入れ養育する「家庭養護」を行います。

事業という言葉が付きますが、あくまでも養育者の中で、5～6人の子どもを預かり、子ども同士の相互の交流を活かしながら、基本的な生活習慣を確立するとともに、豊かな人間性及び社会性を養い、将来自立した生活を営むために必要な知識及び経験を得ることに主要な目的があります。

全国に223か所あり、国は将来的には1000か所を目指しているそうです。

最近の社会情勢の変化や多様性、離婚率の上昇、また再婚による家庭環境の変化に順応できず、親も育児を放棄するネグレクト、また新しい親になじめず、心を壊してしまう子どもたち、いろいろな条件で家庭に居場所がなくなり、またいられなくなった子どもは増え続けています。虐待による死亡事故も大きな社会問題として、毎日のように報道されています。

そのような子どもたちの避難場所として、養子縁組はせず生活を共にするこのようなファミリーホームは、今後必要性が増してきてしまうのではないのでしょうか。

栃木市にもこのような施設ができるかもしれません。今回の研修で聞いたことを他の議員にも伝え、必要性や重要性を理解して、担当課と協議をしながら、児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設、里親制度なども含めて、改めて栃木市においての可能性を考え、対応できる準備は必要であると感じました。

また、帰りがけ、このファミリーホームのオーナーの奥様、畠山由美さんが代表を務める「NPO法人 だいじょうぶ」に寄らせていただき、その素晴らしい取り組みについてお話を伺ってきました。

子どもの虐待を無くすことを目的に設立され、主に日光市からの委託を受け、日光市家庭児童相談室で市の家庭相談員と共に子どもと親の相談対応に当たっています。

また、母子の居場所「Your Place ひだまり」も併設しており、要保護、要支援家庭の子どもを放課後に学校や家庭に迎えに行き、入浴、夕食を提供し、夜には家庭に送るといった、子ども達にとってもう一つの家づくりを行っていました。また乳幼児のための「キッズルーム」もあり、一時預かりや、母子一時避難場所としても利用されています。

このような団体や施設は、現代の社会問題に対応するべく必要不可欠であります。栃木市においても対応できる施設はあるが、民間と行政が協力し、運営していく事で、より安全により充実した環境の提供ができ、このような取り組みを強く推し進めていく事は、大変重要な課題であると思います。今後もこのような事例に対し、喫緊の課題として、議会一丸となっ

て考えていかなくてはならない時代であると改めて感じました。

代表の畠山さんが言った、無い物は造り出だす！という力強い言葉に感動し、栃木政策研究会メンバーも帰りの車の中で、色々と考えさせられる貴重な経験でした。

## 視察研修報告書

報告者：栃木政策研究会 小平啓佑

1. 日時 2020年2月19日(水)14:00~17:00

2. 調査地

(1) 施設名：虹の家（日光市所野 1543-417）

運営：(有)三陽

(2) 施設名：日光市家庭児童相談室（日光市今市 1659-10）

運営：認定特定非営利活動法人だいじょうぶ

3. 調査目的

(1) 虹の家

家庭養護の一形態である「ファミリーホーム」の概要を調査すること。

(2) 日光市家庭児童相談室

虐待の早期発見等の相談業務から実際の保護、そして親子の自立教育プログラミン  
グの実施等、縦割りになりがちな国の制度を横断的にまた包括的に運用している先  
端的な実態を調査すること。

4. 報告事項

(1) 虹の家

ネグレクトや家庭内暴力等の虐待から保護が必要な子供達を社会で養育していく  
仕組みとしては、大別して「施設養護」と「家庭養護」がある。「家庭養護」は、養  
育対象の子供を養育者の家庭に迎え入れて養育を行う形態であり、養育者の主体は  
「個人（養育里親、措置児童数1~4名）」と「ファミリーホーム（措置児童数5~  
6名）」に分かれる。虹の家は「ファミリーホーム」を県の認可（第2種社会福祉事  
業）を得て、有限会社で運営している。養育体制は常勤1名と非常勤2名の計3名  
であり、現在6名の児童を養育している。

(2) 日光市家庭児童相談室

「認定特定非営利活動法人だいじょうぶ」は、子供への虐待防止を目的  
に、2005年4月に設立、同年7月に栃木県の認証を受けた団体である。  
活動内容は以下。

- ① 相談業務  
電話相談、面談相談、虐待の早期発見、早期解決の為の相談事業
- ② 養育困難家庭への訪問事業  
家庭育児が困難な家庭を支援し、子どもの安全を守る事業
- ③ 支援の必要な子供の居場所事業  
家で安心して過ごせない子供を預かり、食事や入浴、洗濯等、ご家庭で不十分な養育を補う（市内2か所）
- ④ キッズルーム（認定外保育施設）  
支援の必要な乳幼児を一時的に保育し成長・発達を促す。
- ⑤ 自立に向けた母子のステップハウス  
行き場のない母子が3か月を上限に入居できる施設。支援を受けながら自立に向け準備。
- ⑥ 親教育プログラムの実施  
虐待している親向け回復プログラム「MY TREE ペアレンツプログラム」、虐待未然防止のため「子育て応援セミナー」を実施。

## 5. 所感

子供を取り巻く家庭環境は少子化による育児不安、家庭崩壊、離婚、経済的困窮、過保護、過干渉等、近年複雑化している。虐待と言われる状況に陥ってしまう過程もまた同様である。誰もが幸せな家庭を求め、誰もが幸せに生きる権利があり、「生まれてきてよかった」「生きるって幸せだなあ」と実感できるために、「認定特定非営利活動法人だいじょうぶ」は傷ついている子どもに寄り添い、話を聴き、行政、民間、様々な機関と連携し、子どもの人権を守るために活動をしている。

またファミリーホームでは、20歳代の方が一時的に戻って生活をしてきた。通常18歳までの養育が終了しそのファミリーホームを巣立つことになるが、諸事情があり戻り体勢を立て直す目的で、それまで生活していたファミリーホームに戻っていたのである。思うに、私を含めて一般的に、高校や大学の学業を修了し社会人となって、いきなり自立し安定した生活が出来ることは稀であり、殆どの人間は一定期間、親や身内等から様々な支援を受けつつ、社会人として失敗と再挑戦の経験を繰り返し、安定した自立を獲得している。一時的に帰ることが出来るホーム（家族）があり、心の拠り所があれば、また再挑戦できることも出来る、このような貴重な家庭養護を実践しているファミリーホームは今後益々社会の中で受け皿として普及していくことが望まれる。

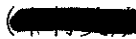
別記様式第2号（第3条関係）

政務活動費実績報告書

金額 125,980 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 栃木政策研究会  
森戸 雅孝

支出項目	資料購入費
内 訳	① 日本経済新聞 令和元年4月～令和2年3月 @4,000×12ヶ月=48,000円（森戸） ② 読売新聞 令和元年4月～令和2年3月 @3,400×10ヶ月=34,000円（大浦） ③ The Japan News 令和元年4月～令和2年3月 @3,665×12ヶ月=43,980円（小平）
事 由	調査研究のため
債 権 者 住所・氏名	① YC 栃木北部（  ) 栃木市箱森町25-54 ② (有)宮本新聞店 栃木市神田町22-4 ③ 北関東新聞販売(株)読売センター栃木北部 栃木市箱森町25-54

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

森戸 1紙目 下野新聞

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

森戸 雅孝 様      令和2年3月30日

★ ￥ 40,200-

但 下野新聞購読料 1/4月~2/3月分

上記正に領収いたしました

内 訳	〒328-0012 栃木県栃木市平柳町3-10-20 株式会社マイニチ 代表取締役 藤野信治 TEL 0282-29-5551 FAX 0282-29-5553
税抜金額	
消費税額等(%)	

ココヨ ウケ-78

2紙目 日本経済新聞

領 収 書

川原田 618      お問い合わせNO. [REDACTED]

森戸 雅孝 様

2年 3月分      4,000 円      左記のとおり正に領収致しました 毎 3月3日

新 聞 名	部 数	金 額
※ 日本経済新聞 朝刊	1	4,000

※は軽減税率対象 8%対象      4,000円 (税296円)

Y C 栃木北 [REDACTED]

栃木県栃木市箱森町25-54      区 019 順 15-000 集集 [REDACTED]  
0282-23-8666

口座振替・カード決済も是非ご利用下さい。

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

Y.C. 川原田 618 領 収 書 お問い合わせNO [REDACTED]

森戸 雅孝 様

2年 2月分 4,000 円 左記のとおり正に領収致しました 2年2月28日

新 聞 名	部 数	金 額
※ 日本経済新聞 朝刊	1	4,000

口座振替・カード決済  
も是非ご利用下さい。

※は軽減税率対象 8%対象 4,000円 (税296円)

Y.C. 栃木北 [REDACTED]  
栃木県栃木市箱森町 25-54 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]  
0282-23-8666

Y.C. 川原田 618 領 収 書 お問い合わせNO [REDACTED]

森戸 雅孝 様

2年 1月分 4,000 円 左記のとおり正に領収致しました 2年1月1日

新 聞 名	部 数	金 額
※ 日本経済新聞 朝刊	1	4,000

口座振替・カード決済  
も是非ご利用下さい。

※は軽減税率対象 8%対象 4,000円 (税296円)

Y.C. 栃木北 [REDACTED]  
栃木県栃木市箱森町 25-54 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]  
0282-23-8666

Y.C. 川原田 618 領 収 書 お問い合わせNO [REDACTED]

森戸 雅孝 様

1年 12月分 4,000 円 左記のとおり正に領収致しました 1年12月1日

新 聞 名	部 数	金 額
※ 日本経済新聞 朝刊	1	4,000

口座振替・カード決済  
も是非ご利用下さい。

※は軽減税率対象 8%対象 4,000円 (税296円)

Y.C. 栃木北 [REDACTED]  
栃木県栃木市箱森町 25-54 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]  
0282-23-8666

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

(様式第5号)

領収書添付票

会	派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
---	-----	---------	-----	-------

<b>Y.C.</b>		<b>領 収 書</b>	
川原田	618	お問い合わせNO [REDACTED]	
<b>森戸 雅孝 様</b>			
1年11月分		4,000 円	
左記のとおり正に領収致しました 俾11.月0日			
新 聞 名 部 数 金 額			
※ 日本経済新聞 朝刊		1 4,000	
※は軽減税率対象 8%対象 4,000円 (税296円)			
Y.C.栃木北 [REDACTED]			
栃木県栃木市箱森町25-54 区 019 順 15-000 集 集) [REDACTED]			
12月の集金は 早めにお伺いさせて 頂きます。			

<b>Y.C.</b>		<b>領 収 書</b>	
川原田	618	お問い合わせNO [REDACTED]	
<b>森戸 雅孝 様</b>			
1年10月分		4,000 円	
左記のとおり正に領収致しました 俾10.月3日			
新 聞 名 部 数 金 額			
※ 日本経済新聞 朝刊		1 4,000	
※は軽減税率対象 8%対象 4,000円 (税296円)			
Y.C.栃木北 [REDACTED]			
栃木県栃木市箱森町25-54 区 019 順 15-000 集 集) [REDACTED]			
口座振替・カード決済 も是非ご利用下さい。			

<b>Y.C.</b>		<b>領 収 書</b>	
川原田	618	お問い合わせNO [REDACTED]	
<b>森戸 雅孝 様</b>			
1年9月分		4,000 円	
左記のとおり正に領収致しました 俾9.月0日			
新 聞 名 部 数 金 額			
日本経済新聞 朝刊		1 4,000	
※は軽減税率対象 8%対象 4,000円 (税296円)			
Y.C.栃木北 [REDACTED]			
栃木県栃木市箱森町25-54 区 019 順 15-000 集 集) [REDACTED]			
口座振替・カード決済 も是非ご利用下さい。			

(様式第5号)

領収書添付票


会	派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
---	-----	---------	-----	-------

(様式第5号)


領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------


  

 <span style="float: right;">領 収 書</span>							
川原田 618	お問い合わせNO [REDACTED]						
森戸 雅孝 様							
1年 8 月分 4,000 円	左記のとおり正に領収致しました 1年8.月1日						
<table border="1"> <tr> <th>新 聞 名</th> <th>部 数</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </table>	新 聞 名	部 数	金 額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	口座振替・カード決済も是非ご利用下さい。
新 聞 名	部 数	金 額					
日本経済新聞 朝刊	1	4,000					
YC栃木北 [REDACTED] 栃木県栃木市箱森町25-54 0282-23-8666 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]							

 <span style="float: right;">領 収 書</span>							
川原田 618	お問い合わせNO [REDACTED]						
森戸 雅孝 様							
1年 7 月分 4,000 円	左記のとおり正に領収致しました 1年7.月3日						
<table border="1"> <tr> <th>新 聞 名</th> <th>部 数</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </table>	新 聞 名	部 数	金 額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	口座振替・カード決済も是非ご利用下さい。
新 聞 名	部 数	金 額					
日本経済新聞 朝刊	1	4,000					
YC栃木北 [REDACTED] 栃木県栃木市箱森町25-54 0282-23-8666 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]							

 <span style="float: right;">領 収 書</span>							
川原田 618	お問い合わせNO [REDACTED]						
森戸 雅孝 様							
1年 6 月分 4,000 円	左記のとおり正に領収致しました 1年6.月9日						
<table border="1"> <tr> <th>新 聞 名</th> <th>部 数</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </table>	新 聞 名	部 数	金 額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	口座振替・カード決済も是非ご利用下さい。
新 聞 名	部 数	金 額					
日本経済新聞 朝刊	1	4,000					
YC栃木北 [REDACTED] 栃木県栃木市箱森町25-54 0282-23-8666 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]							

(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

(様式第5号)

領収書添付票

会	派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
---	-----	---------	-----	-------

**Y.C. 領 収 書**

川原田 618 お問い合わせNO [REDACTED]

**森戸 雅孝** 様

1年 5月分 **4,000** 円 左記のとおり正に領収致  
しました 年 月 日

<table style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <th style="text-align: left;">新 聞 名</th> <th style="text-align: left;">部 数</th> <th style="text-align: left;">金 額</th> </tr> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </table>	新 聞 名	部 数	金 額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	<p style="font-size: small;">口座振替・カード決済 も是非ご利用下さい。</p>
新 聞 名	部 数	金 額					
日本経済新聞 朝刊	1	4,000					

Y.C. 栃木北 [REDACTED]

栃木県栃木市箱森町25-54 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]  
0282-23-8666

**Y.C. 領 収 書**

川原田 618 お問い合わせNO [REDACTED]

**森戸 雅孝** 様

31年 4月分 **4,000** 円 左記のとおり正に領収致  
しました 年 月 日

<table style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <tr> <th style="text-align: left;">新 聞 名</th> <th style="text-align: left;">部 数</th> <th style="text-align: left;">金 額</th> </tr> <tr> <td>日本経済新聞 朝刊</td> <td>1</td> <td>4,000</td> </tr> </table>	新 聞 名	部 数	金 額	日本経済新聞 朝刊	1	4,000	<p style="font-size: small;">口座振替・カード決済 も是非ご利用下さい。</p>
新 聞 名	部 数	金 額					
日本経済新聞 朝刊	1	4,000					

Y.C. 栃木北 [REDACTED]

栃木県栃木市箱森町25-54 区 019 順 15-000 集集) [REDACTED]  
0282-23-8666

(様式第5号)

領収書添付票

会	派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
---	-----	---------	-----	-------

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
大浦 1紙目 下野新聞			

No. \_\_\_\_\_

領 収 証 大浦 兼政 様 2 年 3 月 31 日

\* ￥ 3,350-

但 新聞代として 令和2年3月分

上記の金額正に領収いたしました

収入印紙

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

JOINTEX 160-870

有限会社 ASA 栃木中部 伊沢新聞店

代表取締役 伊 澤 和

栃木県栃木市川原田町

TEL 0282 (22) 243

FAX 0282 (23) 4973

係印

2 紙目 読売新聞

Y&C		領 収 書	
平井町 208-2	お問い合わせNO		
<b>大浦 兼政 様</b>			
2020年 3月分		3,400 円	左記のとおり正に領収致 しました 年 月 日 2.3.31
新 聞 名	部 数	金 額	ご購読ありがとうございます。 今後も宜しく 願います。
※ 読売統合版	1部	3,148円+税252円	
※は軽減税率対象 8%対象		3,148円 (税252円)	
有限会社 宮本新聞店 代表取締役 宮本守雄 栃木市神田町2-4 0282-22-2300 区 0042 順 383-005			

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

### 領 収 証

下記の通り指定口座より、振替領収致しました。

振替 令02 年02 月27 日  
振替金額 3,350 円

〒328-0054

栃木県栃木市  
平井町

208-2

### 振替のご案内

毎月振替内容を、下記の通りご案内申し上げます。

大浦 兼政 ◆ 様

振替 令02 年03 月27 日  
前月残額 〇 円

025-0284-00 025 43854

毎度ご購読なごびに、口座振替をご利用  
いただきまして、ありがとうございます。

品名	部数	金額
下野 ※	1	3,350
※軽減税率対象		3,350

2月分の領収書と3月のご案内に  
なります。口座振替支払いにつき  
この領収書では集金しません

令02 年03 月11 日

〒328-0123  
栃木市川原田町138-4

尚ASA栃木中部 [REDACTED]  
TEL 0282-22-2456

当月振替金額 8%対象 3,350円(内消費税 248円)  
3,350 円

2紙目 読売新聞

<b>YC</b>		<b>領 収 書</b>	
平井町 208-2	お問い合わせNO [REDACTED]		
<b>大浦 兼政 様</b>			
2020年 2月分		3,400 円	
左記のとおり正に領収致 しました 2F 2月8日			
新聞名 部数 金額		ご購読ありがとうございます。 今後も宜しく 願います。	
※ 読売統合版 1部 3,148円+税252円			
※は軽減税率対象 8%対象 3,148円 (税252円)			
有限会社 宮本新聞店 代表取締役 宮本守雄 栃木市神田町2-2-4 0282-22-2300 区 0042 順 383-005			

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の  
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

## 領 収 証

下記の通り指定口座に、振替領収致しました。

振替日 令02年01月27日  
 振替金額 3,350円

〒328-0054

栃木県栃木市  
平井町

208-2

## 振替のご案内

当月振替内容や、下記の通りご案内申し上げます。

大浦 兼政 ◆ 様

振替日 令02年02月27日  
 前月残額 0円

025-0284-00 025 43854

毎度ご購読ならびに、口座振替をご利用  
いただきまして、ありがとうございます。

銘柄名	部数	金額
下野 ※	1	3,350
※軽減税率対象		3,350
当月振替金額	8%対象 3,350円(内消費税 248円)	3,350円

1月分の領収書と2月のご案内に  
なります。口座振替支払いにつき  
この領収書では集金しません

令02年02月07日

〒328-0123  
栃木市川原田町138-4

㈱ASA栃木中部  
TEL 0282-22-2456

2紙目 読売新聞



## 領 収 書

平井町 208-2

お問い合わせNO

大浦 兼政 様

2020年1月分 3,400円

左記のとおり正に領収致  
しました。2020年1月31日

新聞名	部数	金額
※ 読売統合版	1部	3,148円+税252円

ご購入ありがとうございます。  
今後も宜しく  
お願いします。

※は軽減税率対象 8%対象 3,148円 (税252円)

有限会社 宮本新聞  
代表取締役 宮本守雄  
栃木市神田町22-4  
0282-22-2300 区 0042 順 383-005

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の  
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

### 領 収 証

振替 令01 年12 月27 日  
振替金額 3,350 円

〒328-0054

栃木県栃木市  
平井町

208-2

### 振替のご案内

振替 令02 年01 月27 日  
前月残額 0 円

025-0284-00 025 43854

12月分の領収書と1月のご案内  
になります。口座振替支払いにつ  
きこの領収書では集金しません

令02 年01 月14 日

〒328-0123

栃木市川原田町138-4

㈱ASA栃木中部

TEL 0282-22-2456

※軽減税率対象 3,350

8%対象 3,350円(内消費税 248円)

当月振替金額 3,350 円

2紙目 読売新聞

YC		領 収 書	
平井町 208-2	お問い合わせNO [REDACTED]		
<b>大浦 兼政 様</b>			
2019年12月分		3,400 円	左記のとおり正に領収致 しました 19年12月1日
新聞名	部数	金額	ご購読ありがとうございます。 今後も宜しく 願います。
※読売統合版	1部	3,148円+税252円	
※は軽減税率対象 8%対象 3,148円 (税252円)			
有限会社 宮本新聞店 代表取締役 宮本守雄 栃木市神田町2-2-4 区 0042 順 383-005 0282-22-2300			

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の  
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)



領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

領 収 証

振替 令01 年11 月27 日  
 振替金額 3,350 円

〒328-0054

栃木県栃木市  
平井町

208-2

振替のご案内

当月振替内容を、下記の通りご案内申し上げます。

大浦 兼政 ◆ 様

振替 令01 年12 月27 日  
 前月残額 0 円

025-0284-00 025 43854

専横ご振替からびり、口座振替をご指  
 いたるがまじり、おれがごまじり

振替名	部数	金額
下野 ※	1	3,350
※軽減税率対象		3,350
8%対象 3,350円(内消費税 248円)		
当月振替金額		3,350 円

11月分の領収書と12月のご案内  
 内になります。口座振替支払いに  
 つきこの領収書では集金しません

令01 年12 月10 日

〒328-0123

栃木市川原田町138-4

(有)ASA栃木中部

TEL 0282-22-2456

2紙目 読売新聞

YC 領 収 書

平井町 208-2 お問い合わせNO [REDACTED]

大浦 兼政 様

2019年11月分 3,400 円 左記のとおり正に領収致  
 しました 1角1.月0日

新聞名	部数	金額
※読売統合版	1部	3,148円+税252円
※は軽減税率対象 8%対象		3,148円 (税252円)

ご購読ありがとうございます。  
 今後も宜しく  
 お願いします。

有限会社 宮本新聞  
 代表取締役 宮本守雄  
 栃木市神田町22-4 区 0042 順 383-005  
 0282-22-2300

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の  
 どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

## 領 収 証

振替 令01 年10 月28 日  
 振替金額 3,350 円

〒328-0054

栃木県栃木市  
平井町

208-2

## 振替のご案内

当月振替内容で、下記のとおりご案内申し上げます

大浦 兼政 ◆ 様

振替 令01 年11 月27 日  
 前月残額 〇 円

025-0284-00 025 43854

毎度の購読ならびに、口座振替をご利用  
いただけます。ありがとうございます

当 月 請 求 内 容	始 期 名	部 数	金 額
	下野 ※	1	3,350
	※軽減税率対象		3,350
当月振替金額	8%対象 3,350円(内消費税 248円)		3,350 円

10月分の領収書と11月のご案内  
内になります。口座振替支払いに  
つきこの領収書では集金しません

令01 年11 月11 日

〒328-0123

栃木市川原田町138-4

(有)ASA栃木中部

TEL 0282-22-2456

2紙目 読売新聞

平井町 208-2	お問い合わせNO						
<b>大浦 兼政 様</b>							
2019年10月分 3,400 円	左記のとおり正に領収致 しました 件10月1日						
<table border="1"> <tr> <th>新 聞 名</th> <th>部 数</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>※読売統合版</td> <td>1部</td> <td>3,148円+税252円</td> </tr> </table>	新 聞 名	部 数	金 額	※読売統合版	1部	3,148円+税252円	ご購読ありがとうございます。 今後も宜しく お願いします。
新 聞 名	部 数	金 額					
※読売統合版	1部	3,148円+税252円					
※は軽減税率対象 8%対象 3,148円 (税252円)							
有限会社 宮本新聞店 代表取締役 宮本守雄 栃木市神田町2-2-4 0282-22-2300 区 0042 順 383-005							

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の  
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

### 領 収 証

振替 令01 年09 月27 日  
 振替金額 3,350 円

〒328-0054  
 栃木県栃木市  
 平井町 208-2

### 振替のご案内

振替 令01 年10 月28 日  
 前月残額 0 円  
 当号請求内容  
 下野 ※ 1 3,350  
 ※軽減税率対象 3,350  
 8%対象 3,350円(内消費税 248円)  
 当月振替金額 3,350 円

大浦 兼政 ◆ 様

025-0284-00 025 43854

9月分の領収書と10月のご案内になります。口座振替支払いにつきこの領収書では集金しません

令01 年10 月10 日

〒328-0123  
 栃木市川原田町138-4

㈱ASA栃木中部  
 TEL 0282-22-2456

2紙目 読売新聞

**YC** 領 収 書

平井町 208-2 お問い合わせNO [ ]

**大浦 兼政 様**

2019年9月分 3,400 円 左記のとおり正に領収致しました 1. 9. 30 日

新聞名	部数	金額
読売統合版	1部	3,148円+税252円

ご購入ありがとうございます。今後も宜しくお願いします。

有限会社 宮本新聞店  
 代表取締役 宮本守雄  
 栃木市神田町22-4  
 0282-22-2300 区 0042 順 383-005

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

<b>領 収 証</b>										
振替日令01年08月27日	〒328-0054									
振替金額 3,350円	栃木県栃木市 平井町 208-2									
<b>振替のご案内</b>										
振替日令01年09月27日	025-0284-00 025 43854									
前月残額 0円	8月分の領収書と9月のご案内 になります。口座振替支払いにつき この領収書では集金しません									
<table border="1"> <tr> <th>振替先</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>下野</td> <td>1</td> <td>3,350</td> </tr> <tr> <td>当月振替金額</td> <td></td> <td>3,350</td> </tr> </table>	振替先	部数	金額	下野	1	3,350	当月振替金額		3,350	<p>大浦 兼政◆様</p> <p>令01年09月10日</p> <p>〒328-0123 栃木市川原田町138-4</p> <p>(株)ASA栃木中部 TEL 0282-22-2456</p>
振替先	部数	金額								
下野	1	3,350								
当月振替金額		3,350								

2紙目 読売新聞

<b>YC 領 収 書</b>							
平井町 208-2	お問い合わせNO [REDACTED]						
<b>大浦 兼政 様</b>							
2019年8月分 3,400円	左記のとおり正に領収致 しました 19年8月31日						
<table border="1"> <tr> <th>新聞名</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>読売統合版</td> <td>1部</td> <td>3,148円+税252円</td> </tr> </table>	新聞名	部数	金額	読売統合版	1部	3,148円+税252円	<p>ご購入ありがとうございます。 今後も宜しくお願いします。</p>
新聞名	部数	金額					
読売統合版	1部	3,148円+税252円					
<p>有限会社 宮本新聞店 代表取締役 宮本守雄 栃木市神田町22-4 0282-22-2300 区 0042 順 383-005</p>							

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

### 領 収 証

下記に通り指定口座より、振替でお支払いください

振替日 令01年07月29日

振替金額 3,350円

〒328-0054

栃木県栃木市  
平井町

208-2

### 振替のご案内

前月振替内容で、振替口座の金額が0円です

振替日 令01年08月27日

前月残額 0円

大浦 兼政 ◆ 様

025-0284-00 025 43854

振替名	部数	金額
下野	1	3,350
合 計		3,350
当月振替金額		3,350円

毎度ご購読なるに、口座振替をご利用  
いただきまして、ありがとうございます

7月分の領収書と8月のご案内に  
なります。口座振替支払いにつき  
この領収書では集金しません

令01年08月08日

〒328-0123

栃木市川原田町138-4

(株)ASA栃木中部

TEL 0282-22-2456

2紙目 読売新聞

Y&C		領 収 書	
平井町	208-2	お問い合わせNO	
<b>大浦 兼政 様</b>			
2019年7月分		3,400円	左記のとおり正に領収致 しました 併7.月1日
新聞名	部数	金額	ご購読ありがとうございます。 今後も宜しく お願いします。
読売統合版	1部	3,148円+税252円	
有限会社 宮本新聞店 代表取締役 宮本守雄 栃木市神田町22-4 0282-22-2300 区 0042 順 383-005			

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の  
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
-------	---------	-----	-------

大浦 1紙目 下野新聞

領 収 証

下記の通り指定口座より、振替で収めました。

振替 日 令01 年06 月27 日

〒328-0054

振替金額 3,350 円

栃木県栃木市  
平井町

208-2

振替のご案内

当月振替内容、前月残額、口座内用紙に付します。

大浦 兼政 ◆ 様

振替 日 令01 年07 月29 日

025-0284-00 025 43854

前月残額 0 円

毎度ご購読ありがとうございます。口座振替をご利用  
いただきまして、ありがとうございます。

振替内容	部数	金額
下野	1	3,350
当 月 請 求 内 容		
合 計		3,350

6月分の領収書と7月のご案内に  
なります。口座振替支払いにつき  
この領収書では集金しません

令01 年07 月12 日

〒328-0123

栃木市川原田町138-4

㈱ASA栃木中部

TEL 0282-22-2456

当月振替金額 3,350 円

2紙目 読売新聞

**領 収 書**

平井町 208-2 お問い合わせ部

**大浦 兼政 様**

2019年6月分 3,400 円 左記のとおり正に領収致  
しました 1. 6. 29 日

新聞名	部数	金額
読売統合版	1部	3,148円+税252円

ご購読ありがとうございます。今後も宜しく  
お願いします。

有限会社 宮本新聞店  
 代表取締役 宮本守雄  
 栃木市神田町22-4  
 0282-22-2300 区 0042 順 383-005

◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

・ 日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙の  
どちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。

ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

# 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	資料購入費
小平 1紙目 下野新聞			

No. \_\_\_\_\_

領 収 証 小平 啓佑 様 平成 2 年 3 月 31 日

\* ￥40,200-

但 新聞代 LLT 平成21年4月～令和2年3月分  
上記の金額正に領収いたしました (The Japan News)

収入印紙

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

JOINTEX 160-870

有限会社 ASA 栃木中部 伊沢新聞店

代表取締役 伊 澤 和

栃木県栃木市川原田町1

TEL 0282 (22) 2456

FAX 0282 (23) 4973

係印

2紙目 The Japan News

領 収 書 (再発行) 平成 2 年 3 月 31 日

小平 啓佑 様

税込金額	百	千	円
	4	3	980

但し 葉書新聞 1/31/4 ~ 2/3/分として

上記の金額正に領収致しました

印

紙



北関東新聞販売株式会社  
読売センター 栃木北部

〒328-0075 栃木市箱森町25番54号

TEL 0282 (23) 8666

FAX 0282 (24) 6546

取扱者印



◎新聞代 (マニュアルより抜粋)

日刊新聞の購読料は、1紙目は自費とする。政務活動に必要な新聞であれば、日刊新聞又は専門紙のどちらでも、2紙目から3紙目を政務活動費の対象とし、1紙目の領収書も併せて添付する。ただし、議員の職業に関わる新聞は対象外とする。(例：工業新聞・教育新聞・農業新聞)

別記様式第2号（第3条関係）

政務活動費実績報告書

金額 31,358 円

令和2年3月31日

会派代表者氏名 栃木政策研究会  
森戸 雅孝

支出項目	その他の経費
内 訳	<p>① パソコンのインターネット利用料（4月～3月分） 大浦 39,108円×1/6=6,518円 <u>計 6,518円</u></p> <p>② タブレット端末通信料（4月～3月分） （4月分～3月 毎月680円） 1人8,280円×3人=<u>24,840円</u> （森戸・大浦・小平）</p>
事 由	調査研究活動のため
債 権 者 住所・氏名	<p>① ケーブルテレビ(株) 栃木市樋ノ口町45-5 代表取締役 高田光浩</p> <p>② 栃木市万町9-25 栃木市長 大川秀子</p>



(様式第5号)

領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	その他の経費
自宅用パソコンのインターネット利用料 1人 1/6 充当			
大浦 平成31年4月～令和2年3月分 39,108円×1/6 = <u>6,518円</u>			

領 収 証

大浦 兼政 様

金額 ¥39,108

但 平成31年4月～令和2年3月分  
インターネット接続料として

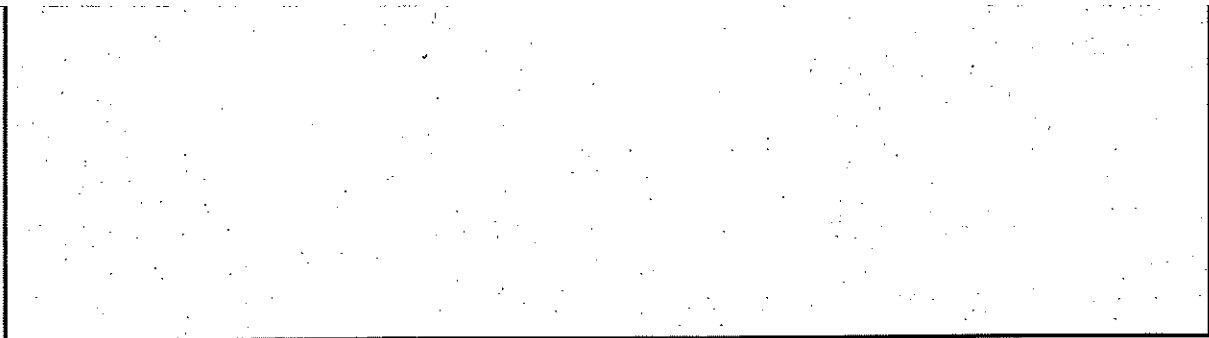
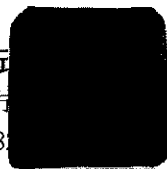
令和2年3月10日

上記正に領収いたしました

ケーブルテレビ株式

〒328-0024 栃木県栃木市

TEL0282-25-1811/FAX028



(様式第5号)




### 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	その他の経費
-------	---------	-----	--------

タブレット端末通信料 平成31年4月～令和2年3月分

(@690×12ヶ月=8,280円)×3名=24,840円

#### 納入通知書兼領収書




平成31年度	通知書番号 6700038940-00-00		
納付者	栃木市川原田町618 森戸雅孝 様		
タブレット端末通信料(栃木政策研究会) 平成31年4月～令和2年3月分 政府活動費			
納付金額	8,280円		
納入期限			
所属	34100000 議会事務局 議事課		
会計	01 一般		
款	21 諸収入		
項	05 雑入		
目	04 雑入		
節	02 雑入		
細節	01 雑入		
説明	24 タブレット端末自己負担金等(議事課)		
上記のとおり納付してください。			
栃木市長 大川 秀子			
栃木市			
	<table border="1"> <tr> <td>収納済印</td> </tr> <tr> <td>  </td> </tr> </table>	収納済印	
収納済印			
			

65000199170000



A 4 3 1 6 7 0 0 0 3 8 9 4 0 0 0 0 A

#### 納入通知書兼領収書

平成31年度	通知書番号 6700038942-00-00		
納付者	栃木市川原田町1313-1 小平啓佑 様		
タブレット端末通信料(栃木政策研究会) 平成31年4月～令和2年3月分 政府活動費			
納付金額	8,280円		
納入期限			
所属	34100000 議会事務局 議事課		
会計	01 一般		
款	21 諸収入		
項	05 雑入		
目	04 雑入		
節	02 雑入		
細節	01 雑入		
説明	24 タブレット端末自己負担金等(議事課)		
上記のとおり納付してください。			
栃木市長 大川 秀子			
栃木市			
	<table border="1"> <tr> <td>収納済印</td> </tr> <tr> <td>  </td> </tr> </table>	収納済印	
収納済印			
			

65000199170000



A 4 3 1 6 7 0 0 0 3 8 9 4 2 0 0 0 A



(様式第5号)

### 領収書添付票

会 派 名	栃木政策研究会	科 目	その他の経費
-------	---------	-----	--------

タブレット端末通信料 平成31年4月～令和2年3月分  
(@690×12ヶ月=8,280円)×3名=24,840円

### 納入通知書兼領収書

平成31年度	通知書番号 6700038941-00-00
納付者	栃木市平井町208-2 大浦兼政 様
タブレット端末通信料(栃木政策研究会) 平成31年4月～令和2年3月分	
納付金額	8,280円
納入期限	
所属	34100000 議会事務局 議事課
会計	01 一般
款	21 諸収入
項	05 雑入
目	04 雑入
節	02 雑入
細節	01 雑入
説明	24 タブレット端末自己負担金等(議事課)
上記のとおり納付してください。	
栃木市長 大川 秀子	
栃木市	
	収納済印 

65000199170000



A 4 3 1 6 7 0 0 0 3 8 9 4 1 0 0 0 0 A